

第4部

市民・事業者の活動と市の取組

第4部では、実際に立川市内で環境配慮行動に取り組んでいる市民団体や学校、事業者の皆さんの活動と、それらの活動を広めていくための市の取組について紹介いたします。

ここで紹介する活動や取組は、市内で行われている活動の一部かもしれませんが、ご覧になった皆さんが、自分でもできる「環境にやさしい行動」を見つけて取り組んでいただくきっかけになればと考えています。

なお、ここで紹介している各団体の取組は、市内の全公立小中学校、市との協働等による活動事例のある市民団体、市民活動センターたちかわに登録のある団体、NPOとして認証登録している団体、市内事業所等に依頼した「環境活動関連調査」の調査回答に基づいています。

*市では、行政、自治会、NPO、企業などすべての団体と市民が、多様な協働を展開することで地域のさまざまな課題を解決し、活力あふれるまち立川の実現を目指しています。取組の紹介では、「事業の協働・共催団体等」の欄を設けているものがあります。市ではこの欄により多くの団体が記載されるよう協力・支援していきたいと考えています。

※掲載は順不同

市民・事業者の活動

東京ガスネットワーク株式会社東京西支店

事業の名称：地球環境保全への取組

事業の開始時期：平成12年

【事業の概要】

東京ガスネットワーク株式会社は、2022年4月1日に東京ガス株式会社からガス導管事業等を引継ぎ、都市ガスをお届けするガス導管事業会社として歩みはじめました。都市ガスの主原料である天然ガスは、石油・石炭と比べて燃料時のCO₂排出量が最も少なく、環境性に優れたクリーンエネルギーであり、東京ガスグループでは、「CO₂ ネットゼロへの移行をリード」をビジョンに掲げて、2050年カーボンニュートラルに向け取り組んでいます。

環境コミュニティ活動としては、環境フェアへの出展、小中学校へ出張授業等の他、立川市長期総合計画の「低炭素エネルギーの導入」に記載されている「エネルギーの選択」に関する表現についての意見提出、エネルギーに関する動向などの情報提供を行っています。また、環境だけではなく防災対策の重要性についても理解を深めていただけるよう、多くの市民の方が参加される総合防災訓練等にて、防災に役立ち環境にも優しいエネファームの周知をさせて頂いております。

【地域イベント活動】

- ・環境フェア：「万華鏡づくり」「環境への取り組み紹介」「スタンプラリー」を予定していましたが、コロナ禍により中止となりました。
- ・エコチャレンジ講座：アースビル立川見学、燃料電池って何だろう？（発電体験）を予定していましたが、コロナ禍により中止となりました。

【教育支援活動】

学校教育支援活動として出張授業を行い、エネルギーによる暮らしの変化や環境・資源問題などをわかりやすくご紹介していますが、コロナ禍によりお申込みはありませんでした。



コースターづくり風景



コースター作品



燃料電池キットで発電体験をする児童

【今後の目標等】

エネルギー・環境・防災・まちづくり等の面から地域の課題に寄り添い、地域の皆さまとともに解決策を考える共創活動を通じて地域の発展に貢献して参ります。その取組みとして、市民の皆さまへのエネルギー・環境に関する情報提供をはじめとし、未来を担う子どもたちから大人まで幅広く対象として、環境意識や環境行動の向上を支援させていただくことが重要だと考えています。

連絡先 電話：042-526-6125 東京ガスネットワーク株式会社東京西支店

ホームページアドレス：<https://www.tokyo-gas.co.jp/>

大和自動車交通立川株式会社

事業の名称：地球温暖化対策・省エネルギー対策・環境保全活動

事業の開始時期：平成 26 年 4 月

事業の協働・共催団体等：グリーン経営認証登録

【事業の概要】

当事業所は平成 26 年 4 月、大和自動車交通株式会社立川営業所から、分社化により大和自動車交通立川株式会社として新たにスタートしました。事業の内容としては、一般乗用旅客自動車運送業（タクシー事業）として、お客様を安全・安心かつ快適に目的地までお送りすることです。また、指定訪問介護事業所（介護タクシー事業）としても事業を展開しており、ご利用いただいたお客様にはご好評をいただいています。

使用している営業車は、燃費基準値達成の低公害車がほとんどであり、ハイブリッド車は 55 台稼働しています。日産 e-power やトヨタ JAPAN タクシーという、環境に配慮した新しいシステムのハイブリッド車も導入しており、令和 4 年秋には電気自動車（EV 車両日産リーフ）を導入予定であり、ほぼ全車が環境にやさしい車両で運行しています。

【事業実施の効果・メリット】

環境にやさしい車両を使用することにより、有害物質の排出量が抑えられ、騒音等の公害なども抑えられます。

【今後の目標等】

今後も車両の代替え時には、積極的にハイブリッド車の導入を検討し、お客様にも環境にもやさしい車両を揃え、皆様のお役に立てるよう会社全体で取り組んでいきたいと考えています。



連絡先 住所：立川市富士見町 1-25-20

ホームページアドレス：<https://www.daiwaj.com/>

立川商工会議所

事業の名称：地球温暖化対策事業

事業の開始時期：平成 21 年 10 月

事業の協働・共催団体等：立川市

【事業の概要】

地域総合経済団体である立川商工会議所では、平成 21 年 10 月に地球温暖化対策事業を検討・推進するため、環境 ECO 推進協議会を立ち上げ、立川商工会議所の環境行動計画を策定し、支援策やビジネスチャンスの創出など立川市とも連携を図り、地球温暖化対策の取り組みを実施してまいりました。平成 26 年度に、その計画の見直しを図り、平成 27 年度より新たにネクストステップとして“みんなでつくる生き活きとした立川プロジェクト”を策定し現在活動を行っております。令和元年 11 月には、協議会から環境コミュニティ特別委員会へ変更し、商工会議所の政策としてより具体的な活動を目指しています。

“みんなでつくる生き活きとした立川プロジェクト”

I. 中長期的活動（5～10 年）

- ①立川モデルの検討 ②“見える化”によるグリーンマイレージ(GM) の検討
- ③エコドライブ推進の検討

II. 短期的活動(1～2年)

- ①中小企業における省エネ提案 ②省エネ体験プロジェクト
- ③外部プロジェクトとの連携 ④情報収集・提供 ⑤アンケート調査の実施

令和 3 年度では、第 3 回立川プレゼンプロジェクトの実施、立川市施設改修補助金の周知、第 12 回環境シンポジウムを実施しました。環境シンポジウムについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に鑑み、ハイブリット開催から動画配信に切り替え実施しました。さらに、令和 5 年度環境国際会議の立ち上げを目指し、令和 2 年 11 月に分科会を設置し検討を始めました。前年度にあたる令和 4 年度にプレ会議を計画し、令和 3 年 11 月に環境国際会議実行委員会を立ち上げました。

事業 PR 動画

Re-eco eco プロジェクトの軌跡と未来

<https://www.youtube.com/watch?v=zujj7EvcgXA>

第 12 回環境シンポジウムダイジェスト

<https://www.youtube.com/watch?v=6uKeJ9eM7A8>

また、会員企業へ配布している立川商工会議所ニュースにて情報提供、支援策などの周知を行いました。普及活動を継続展開していき、環境に意識の高いまち立川を目指します。

連絡先 住所：立川市曙町 2-38-5 立川ビジネスセンタービル 12 階

ホームページアドレス：https://tachikawa.or.jp/iinkai/eco_kyogikai/

立川市立第六小学校

事業の名称：総合的な学習の時間（自然を守る）

【事業の概要】

立川市立第六小学校は、羽衣町にある小学校です。
4年生の児童が、羽衣町の自然を大切にしようと考え、ホタルを育てています。
玉川上水の自然保護を考える会の方にご指導いただいたり、地域・保護者の方々と交流したりしながら、自然や動植物を大切にできる機会となっています。

【令和3年度実施概要】

子どもたちは、ホタルのすることについて話を聞きました。
また、学校でホタルを幼虫時から育てました。
次の4年生に学んだことを引き継ごうと話しました。

【事業実施の効果・メリット】

ホタルを育てたり、ホタルのすることについて学んだりすることで、地域の自然を大切にしようとする心情を育てることができました。
地域・保護者等の協力を得ることで、子どもたちが地域の方々への感謝の気持ちを持ちました。

【今後の目標等】

今年度の4年生が、昨年度の学習を生かしていき、継続した学びにつなげていきます。
地域・保護者の方々と連携をしながらすすめていきます。



連絡先：立川市羽衣町2-29-22 042-523-5248

ホームページアドレス：<https://www.tachikawa.ed.jp/es06>

立川市立第九小学校

事業の名称：地域に学び地域に触れ合う環境活動

事業の開始時期：平成 12 年 4 月

事業の協働・共催団体等：第九小学校 P T A、第九小学校放課後子ども教室「あしっこ」、地域の農家の方々

【事業の概要】 立川市立第九小学校は、上砂町にある学校です。地域には農業に関わっている方が多く、自然に囲まれた環境です。その環境を生かし第九小学校では毎年 5 年生が 1 年間かけて、大豆からみそ（「コッコみそ」という名で有名です）を作ります。地域の農家の方のご指導を受けながら、毎年行っています。野菜作りやニワトリのふれあい。さらに、この美しい環境を守る活動も行い、自然豊かな砂川地域の自然環境について学んでいます。

【令和 3 年度の実施概要】

【委員会活動】 にわとりや花の世話をし、学校の環境美化に役立っています。またリサイクル活動なども定期的に行っています。

【授業での扱い】 総合的な学習の時間で、5 年生が砂川地域伝統のみそ作りをします。地域学習・理科や社会とも関連しています。くわのみ学級や低学年が、にわとりの様子を観察し学んでいます。

【立川市民科・SDGs に関連して】 この自然あふれる地域を守るために、環境美化・リサイクル活動などを SDGs の授業に関連させて行っています。

【事業実施の効果】

学校内の活動にとどまらず、砂川地域の方にふれあい、地域を学ぶことによって、地域へ貢献しようとする子どもたちを育てます。

【今後の目標等】

各農家で作られていた「みそ造り」飼育されていた「ニワトリ」と、砂川地域に根付いた活動を今後も続けていきます。活動の成果を発表できるよう計画中です。

地域の農家の方に、さらに環境保全などについて学びたいです。自然体験学習を立川市民科や生活科、社会・理科・図工などで、関連した学習を毎年計画指導計画を修正して実践していきます。



連絡先：立川市上砂町 2-18-1 042-536-2231

ホームページアドレス：<https://www.tachikawa.ed.jp/es09/>

立川市立立川第六中学校

事業の名称：桜並木清掃

【事業の概要】

立川市立立川第六中学校は、多摩モノレール【泉体育館駅】の目の前にある中学校です。生徒会役員本部が中心となり、ボランティアを募り、桜並木の清掃・落ち葉はき・ごみ拾い（植え込みのペットボトルや缶、歩道のたばこの吸い殻も目立ちました）を行います。清掃活動をとおして奉仕する喜びを味わうとともに、地域への所属感を高める場とします。

【令和3年度の実施概要】

令和3年度は11月25日（木）、26日（金）、12月1日（水）、2日（木）の4日間で、多くの生徒が清掃活動に一生懸命取り組みました。生徒会役員本部が参加者を募り、各部活動やボランティアが参加して、多い時には1日120名程参加しました。90Lのごみ袋を落ち葉やごみでいっぱいにするこことや、通行人の方々からお礼や励ましの言葉をかけてもらったことにより、清掃活動にやりがいを感じているようでした。地域の方とのコミュニケーションも挨拶をとおして、図ることもできました。※回収落ち葉 = 90Lのごみ袋30袋

【事業実施の効果・メリット】

桜並木歩道の落ち葉が減り、通行がしやすくなるとともに、雨水の排水確保ができることから冠水防止につながります。

地域美化・地域安全に貢献することで、地域愛が深まります。

【今後の目標等】

地域との連携を深め、他の場所の清掃活動を少しずつ広めていきます。



連絡先：立川市泉町786-16 042-537-3195

ホームページアドレス：<https://www.tachikawa.ed.jp/jh06/>

NPO 法人 集住グリーンネットワーク

事業の名称：立川市環境フェアへの参加・根川緑道のさくらの保全活動 など

事業の開始時期：平成 16 年 4 月

事業の協働・共催団体等：立川市公園緑地課、環境対策課

【事業の概要・令和 3 年度活動内容】

・根川緑道のさくらの保全活動

さくらの樹勢調査や土壌改良によるさくらの保全活動を実施しました。活動を通じて、身近な自然環境の保全を考えるきっかけとし、緑地の質の向上を図ることを目的としています。

・フィリピンの熱帯林の保全活動

森林と共生可能な農産物のコーヒー植栽を通して、熱帯林の保全活動を推進しています。

・ぶどうの植栽を通じた里山保全活動

里山の耕作放棄地でぶどうの育成を通して保全を実施しています。

・環境フェアへの出展、環境講座「炭づくりから里山を考える」はコロナ禍で中止になりました。

【事業実施の効果・メリット】

・根川緑道のさくらの保全活動

活動を通じて、身近な自然環境の保全を考えるきっかけとなり、緑地の質の向上を図ることにつながります。

・フィリピンの熱帯林の保全活動

熱帯林の保全と農村の活性化。

・ぶどうの植栽を通じた里山保全活動

里山の保全の質の向上。



ぶどう植栽を通じた里山保全活動

【今後の目標等】

今後は、講座、イベントへの 1 回だけの参加に留まらず、継続して会の運営、活動をサポートしてくれる人材の育成と確保に努めていきたいです。また、地域環境におけるガバナンスの確立も検討したいです。



根川緑道のさくらの保全活動



フィリピンの熱帯林の保全活動



連絡先 住所：立川市曙町 1-16-1 第 3 鎧坂ハウス 301

ホームページアドレス：<https://www.facebook.com/negawasakura/>

NPO 法人 教育支援協会東京西

事業の名称：ムシムシ探検隊・立川

事業の開始時期：平成 25 年 4 月

事業の協働・共催団体等：たちかわ水辺の楽校、玉川上水の自然保護を考える会
日本蛾類学会、立川市ほか

【事業の概要】昆虫離れと言われる今、農業や工業にとっても昆虫の研究者が大切です。わたしたちは「昆虫好き」を増やすこと、「昆虫を通して、立川市の環境を考える」ことを目的とし、そのきっかけとなる様々な機会を提供しています。

【令和3年度の実施概要】

●環境対策課との協働で作っている市民投稿型の「みんなでつくろう！立川いきものデータベース <https://ikimono-tachi.jp/>」の運営を行いました。立川市に生息する生き物を、市民や来街者がスマートフォンやデジタルカメラなどで撮影した写真を投稿していただいて作っていくホームページサイトです。多数の方々から投稿していただき、立川市内には多くの生き物が生息していることがわかりました。また、レッドデータ（絶滅危惧種）なども見つかっています。

●市内の小学校で環境学習の授業を行いました。「昆虫観察の授業、校庭での昆虫探し」の授業では、子どもたちが見つけた昆虫を担当の先生がタブレットで撮影して、「みんなでつくろう！立川いきものデータベース」に投稿していただきました。

●毎月1回行っていた「立川市内の公園や緑地での観察」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のためしばらくの間中止といたしました。

【事業実施の効果・今後の目標等】

環境に関心を持つ人を増やすとともに、立川市のデータベースをつくることができます。記録写真をデータベースにしていきます。興味を持つ人を増やすために、楽しいイベントを企画します。



連絡先 住所：立川市砂川町 8-88-24

電話：TEL 042-535-3100 FAX：042-535-3336

ホームページアドレス：<https://musimusi.jp/>

立川崖線の自然を守る会

事業の名称：立川崖線の樹林地帯等の環境保全・維持活動

事業の開始時期：平成 15 年

事業の協働・共催団体等：立川市公園緑地課

【事業の概要】

立川崖線の富士見緑地の樹林帯、湧水池・公園等の自然環境保全、生物多様性保全、清掃活動を行っています。具体的にはごみ清掃、樹木の枝伐採、紫陽花等の剪定、雑草等の草刈り、落葉の清掃・堆肥作成、池の清掃、ヤゴの放流等を行っています。堆肥の育成によりカブトムシの幼虫が育ち、出来た堆肥は近隣園芸サークルに提供しています。活動は毎月第2、第4火曜日午前中、富士見緑地で行っています。

【活動内容】

令和3年度は富士見緑地西地区（歴史民俗資料館北側崖線地区）の自然環境保全について会員どうしで話し合い、密集繁茂している根笹の間引きを実施しました。



落葉の清掃作業、袋いっぱいになると結構重い。1年寝かせると良い堆肥になります。

【事業実施の効果・メリット】

活動により自然環境が保全されていると思います。公園のごみはコロナのせいか、少なくなったような気がします。公園に園児が先生に連れられて大勢、和やかに遊びに来たりします。

【今後の目標】

貴重な湧水が近年、特に冬場に水量減少しているような気がします。今後、湧水の水量、温度等を計測し、変化度を把握、統計を取りたいと思います。

連絡先 住所：立川市富士見町 6-25-103

電話：042-525-7070（会長・加藤）

ホームページアドレス：himajiit.web.fc.com

玉川上水の自然保護を考える会

事業の名称：玉川上水の自然保護とホタルの復活・保護
事業の開始時期：平成元年12月
事業の協働・共催団体等：立川ホタルと鳴く虫の会、玉川上水ネット

【事業の概要】 玉川上水の自然保護を考える会は、以下の活動を行っています。1、玉川上水の自然保護活動。2、玉川上水のホタルの復活と保護。3、玉川上水・周辺地域の自然環境の美化・清掃活動。4、市内小・中・高校の環境学習支援。5、自然観察会・ホタル観察会の実施。会報「玉川上水」発行（季刊）。

【令和3年度の実施概要】 1、月2回の定例活動日（第2日曜9：00～11：00、第4日曜13：00～15：00）に玉川上水の緑道を中心に清掃・美化活動。2、ホタルの保護活動（①玉川上水ホタル発生調査 5/25～6/25、②玉川上水・立川公園にホタルの幼虫・カワニナ放流、③ホタルの幼虫飼育）。3、6小、7小、上砂川小、柏小、新生小でハイケボタルを教材に環境学習支援（ホタルの話、観察、池づくり、放流、観察会）。4、シルバー大学「園芸講座」講師。5、ジャコウアゲハが食べるウマノスズクサの植栽。6、巣箱の点検・取り付け（2月）。

【事業実施の効果】 1、月2回の玉川上水の緑道の清掃・美化活動により自然保護と景観が保たれ市民の憩いの場となりました。2、玉川上水（こんぴら橋～静願院橋区間）では、ゲンジボタルが自生するようになり、令和3年度は、およそ200頭のゲンジボタルが飛びました。3、およそ60箱の巣箱の点検・取り付け行い、約30種類の野鳥が見られるようになりました。4、こんぴら野草園にウマノスズクサを植栽したことにより、ジャコウアゲハが生息するようになりました。

【今後の目標】 令和3年度同様の活動を行っていきたい。



巣箱の営巣を確認したあと、巣箱をきれいにしたり、破損した巣箱を取りかえたりする



貴重な野草保護のため、「こんぴら野草園」の整備をする

連絡先 住所：立川市砂川町4-39-23 会長：萩本 悦久
電話：090-7004-1802

立川ホタルと鳴く虫の会

事業の名称：ホタルの復活・保護や鳴く虫など地域自然環境保全

事業の開始時期：平成18年9月

事業の協働・共催団体等：玉川上水の自然保護を考える会

【事業の概要】

立川ホタルと鳴く虫の会は、以下の活動を行っています。1、玉川上水のホタルの復活、保護。2、市内小学校でのヘイケボタルを教材にした環境学習支援。3、市内の公園等でホタルの幼虫放流、観察会の実施。4、砂川公園の清掃・美化活動。5、鳴く虫の生態観察、飼育技術研究、生息環境の保全。

【令和3年度の実施概要】

1、月1回の定例活動日（第2土曜日 13:30～15:00）に砂川公園の清掃・美化活動。
2、ホタルの保護活動（①玉川上水ホタル発生調査 5/25～6/25、②玉川上水・立川公園にホタルの幼虫・カワニナ放流、③ホタルの幼虫飼育）。3、6小、7小、上砂川小、柏小、新生小でヘイケボタルを教材に環境学習支援（ホタルの話、観察、池づくり、放流、観察会）。「鳴く虫を聞く会」（会員向け 9/11）

【事業実施の効果】

1、月1回の砂川公園の清掃・美化活動により公園の景観が保たれ、市民の憩いの場となりました。2、玉川上水（こんぴら橋～静願院橋区間）では、ゲンジボタルが自生するようになり、令和3年度は、およそ200頭のゲンジボタルが飛びました。3、新生小5年生が富士見町団地の昭和用水で、また第6小学校4年生が立川公園でゲンジボタルの幼虫を放流しました。

【今後の目標】

1、小学校の市民科の学習で、ホタルを教材にした環境学習を多くの小学校で支援したい。2、立川を「ホタルの里」にするため、ホタルが飛ぶ環境づくりをしていきたい。



上砂川小学校3年生が、池を作り、ヘイケボタルの幼虫を放流。



新生小学校5年生が、富士見町団地の昭和用水に、自分たちで育てたゲンジボタルの幼虫を放流。

連絡先 住所：立川市砂川町4-39-23 会長：萩本 悦久
電話：090-7004-1802

立川かんきょう市民の会

事業の名称：環境学習支援・環境教育支援・環境保全活動

事業の開始時期：平成15年4月

事業の協働・共催団体等：玉川上水の自然保護を考える会、立川手づくり公園の会、立川崖線の自然を守る会、立川ホテルと鳴く虫の会、ガニガラ田んぼネット 他

【事業の概要】

立川市は南に多摩川、北に玉川上水そして中央部に昭和記念公園と緑の多い自然環境に恵まれた地といえますが、多摩地域の中心都市としての位置づけが強く、自然環境、特に水と緑の大切さ、小さな生きものとのふれあいなどが弱いと言えます。私たち立川かんきょう市民の会は小学校での総合的な時間等を通して、身近な自然の大切さや体験から得られる実感を生かした環境学習を、感性豊かな子どもたちに続けております。

【令和3年度の具体的な活動】

(1)市内小学校プールからトンボの幼虫ヤゴの救出

平成14年から始まった「小さな生きものの命の大切さ」をメインテーマとした環境プログラムです。命の大切さ、自然環境の保全、他の生きものとの共生などを学びます。コロナ対応のため、多くの制約の中で16の小学校で実施しました。

(2)ガニガラ田んぼネットへの活動支援

立川唯一の田んぼでの稲づくり体験は子どもたちにとって貴重な体験です。さらに私たちの主食であるコメ文化が伝承されることを願っています。なお、脱穀後の稲わらで「わらぼっちの一輪挿し」づくりを通して田んぼの存在を市民に啓蒙しています。

(3)自然素材の工作（どんぐり工作） 2017年11月23日の毎日新聞全国版に掲載されました。令和3年度、どんぐり工作はコロナにより全面中止となりました。

(4)玉川上水でのホテル保全活動支援（6月上旬、ホテルが乱舞しています）

(5)自然豊かな玉川上水の樹林はかぶと虫の宝庫でもあります。今年は約20ペア採取。地域の子どもたちに提供しました。（小学校3年理科でかぶと虫・やごが取り上げられている）(6)玉川上水2ヶ所の水質（COD）検査を実施。旧残堀川は中止。(7)市内の小学校への総合的な学習の時間支援はなし。



どんぐり工作



小学校のプールでトンボのヤゴ救出活動

連絡先 住所：立川市砂川町6-34-9 高橋 由蔵 電話・FAX：042-535-2719

たちかわ水辺の楽校運営協議会

事業の名称：たちかわ水辺の楽校

事業の開始時期：平成 18 年 4 月

事業の協働・共催団体等：国土交通省京浜河川事務所、立川市環境対策課、
たまたがわ・みらいパーク企画運営委員会、たちかわエコパートナー

【事業の概要】

1 身近な自然環境での観察会等を通じて、環境へ関心をもたせ子どもたちの豊かな感性をはぐくむための活動（多摩川を中心とした野鳥、植物、昆虫観察会、多摩川源流体験教室の実施）

2 地域の特徴を生かした人や川やまちが交流できるような活動（環境フェアでのパネル展示、地域の行事、清掃活動への協力等）

【令和 3 年度の実施概要】

- 1 たまたがわみらいパークでの共同の企画の実施。
恒例の共同企画は、親子参加の多い中、コロナウイルス感染拡大下感染対策を講じ山梨県小菅村へ出かけて「多摩川源流体験教室」と12月の野鳥観察会を実施しました。
2. 立川市環境対策課「美しい多摩川クリーンアップ作戦 2021」に参加、協力しました。
3. 公立学校3校へ環境学習支援（水生生物観察会、植物観察会）を行いました。



多摩川源流体験教室



美しい多摩川クリーンアップ作戦

【事業実施の効果・メリット】

拠点施設たまたがわみらいパークでの活動への協力（会議参加や市役所展示）を通して地域団や学校との連携推進を図ることができました。

【今後の目標等】

活動を継続させるためのボランティアスタッフや体験教室参加者、地域団体との交流を図り、工夫した活動を行います。

連絡先 住所：立川市幸町4-43-28-402 会長（代行）松村久史
電話：090-5440-8294 事務局：竹内

立川自然観察友の会

事業の名称：樹林地の保全・育成管理

事業の開始時期：平成 24 年

事業の協働・共催団体等：立川市公園緑地課

【事業の概要】

立川自然観察友の会は、昭和 61 年に公民館で行われた自然観察の講座から出来た団体です。富士見町 3 丁目にある、多摩川由来の崖線である富士見公園樹林地の草刈、ごみ拾い、枯枝落ち葉の片づけ、貴重な在来種の野草の保護などの保全活動をしています。他にも、自然観察会の実施、写真展の開催もしています。平成 28 年には、会の結成 30 周年を記念して、立川崖線ウォークを行いました。

【令和 3 年度の実施概要】

- 毎月 1～2 回主に第 4 土曜日に、ごみ拾い、枝打ち、草刈り、枯枝の片づけ、植物の保護等を行いました。
- そだ柵の設置やカブトムシ・クワガタ発生場所作りを行いました。



【事業実施の効果・メリット】

樹林地の保全・育成管理を行い、優良な樹林地を未来に継承します。

【今後の目標等】

- 立川崖線全体の自然観察会（立川市域）
- 樹林地内外の温度測定（ヒートアイランド現象の実測）
- 湧水の温度年間測定（毎月 1 回）
- その他緑に関する学習会

連絡先 住所：立川市富士見町 3-18-17

電話：042-523-5688

NPO 法人 グリーンサンクチュアリ悠

事業の名称：保護樹林地保全活動・環境保全

事業の開始時期：平成 20 年

事業の協働・共催団体等：ネットワーク・市民アーカイブ、たすけあいワーカーズパステル

【事業の概要】グリーンサンクチュアリ悠は、幸町で立川市の保護樹林（季節の花や果樹・雑木林）などの保全活動をしているNPO法人です。私たちが緑地保全活動をしているのは、玉川上水の南側、約 2,100 m²の樹林地です。住宅街の中に位置し、四季を通じて様々な花が咲き、果実は実り、鳥や虫たちの憩いの場で、武蔵野の面影を残す貴重な緑地帯です。開発をせず、この自然のままに後世に伝えることを目的として活動しています。樹林地の維持は多くの人手と支援が必要で、毎週 2~3 日の午前中に保全活動をしています。会員の方には自由散策をしていただいたり、自然と触れ合う会を月に 1 回開催しています。また、年に 2 回、市内のさまざまな団体や個人の方をお願いして、緑地の中で楽しい催しなども行っています。立川市の公園緑地課や環境対策課とも連携を深め、貴重な緑地として、今後も保全していきたいと思っています。

会員の方にはMLや通信で緑地の様子をお伝えしています。会員募集中です。



【令和3年度の実施概要】

- 樹林地のごみ拾い、清掃、除草など日常的な保全活動を平均週 2~3 回。
- 果樹収穫や植樹などを楽しむ会。毎月 1 回開催（会員）。
- 自由散策・開放日（毎週木曜日 10:00~12:00）
- 外出がままならない方に自由散策・憩いの場として提供（会員）

【事業実施の効果・メリット】

○貴重な植物や昆虫、鳥などが生息できる保全地を整備することで、植物多様性を維持し、またそれらを観察できる場を提供できます。

○交流・学習の場として、緑地や交流会場を提供できます（会員限定）。

○立川市の保護樹林地の開放日を年 2 回開催し、ご希望があり日程があれば樹林地内をご案内できます（要予約）。

○さまざまな地域の団体とネットワークし、緑地を活用できます。

【今後の目標等】自然を愛し、あらゆる生物の共生を大切にする全ての人々に対して、立川市幸町の玉川上水南側崖線周辺に残る自然及び庭園の整備保全活動に関する事業を行うことにより、人と自然のよりよい関係づくりを構築します。会員 100 人を目指しています（年会費 3000 円です）。

連絡先 green_syou@yahoo.co.jp 電話：042-396-2430（月曜日 10:00~12:00）

ガニガラ田んぼネット

事業の名称：自然環境の保全・水田管理・農事と食育の伝承

事業の開始時期：平成 29 年

事業の協働・共催団体等：立川市公園緑地課、生涯学習推進センター、市内小学校、児童館、子ども会

【事業の概要】

ガニガラ田んぼネットは、立川公園ガニガラ広場内にある立川市内唯一の水田で、四季を通じた稲作を体験できる機会を設け、農事と食育の伝承を行っています。また、柴崎分水や崖線湧水を利用した田んぼやビオトープを管理するとともに、市民（主に子どもたち）の学習環境の場として動植物（蛭、ヤゴ、カワニナ、ネマエビ、淡水シジミ等）の観察および保護等も行っています。

【令和3年度の実施概要】

（稲作）市民参加型の稲作体験とお米教室を開催しました（平成 31 年から毎年）。

5月・田起こし⇒6月・田植え⇒7～9月・水調整、除草、田干し

⇒10月・稲刈り、ハゼ掛け⇒11月・脱穀、粳摺り精米⇒試食会

（保全活動）水田、ビオトープのほか、畦道保全・用水保全・山野草保全をしました。

（環境学習）近隣の小学校、児童館、子ども会の自然環境の体験学習を支援しました。



【事業実施の効果・メリット】

都会の生活では体験できない稲作を一年通して行う事で、次世代の田んぼ運営を担う育成者つくりにつながります。また、保護活動の結果、生き物の活動が見られるようになりました（カワニナの自然繁殖など）。

【今後の目標等】

四季にあわせた農事作業、水生動植物等の体験教室、湧水保護活動等をさらに進めていきたい。

連絡先 住所：立川市錦町5-6-16

電話：070-3970-3780（担当 大島）

たちかわエコパートナー

事業の名称：たちかわエコパートナー

事業の開始時期：平成21年3月

事業の協働・共催団体等：立川市

【事業の概要】

たちかわエコパートナーは、立川市環境対策課が実施した環境学習講座「たちかわエコパートナー講座」の卒業生を中心にしたグループです。地球環境問題や地域のごみ問題をはじめとしたさまざまな“エコ活動”の輪を広げることがをめざしています。また、私たち自身も環境問題についての知識を深めていながら、立川市や市民団体と連携・協力して活動を進めています。

【令和3年度の主な活動】

コロナ禍のなかで、イベントや講座開催が中止または延期となり、主な活動は環境学習支援と一部の講座開催にとどまりました。

(1) イベント

毎年参加出展している「環境フェア」「くらしフェスタ」は昨年度に引き続き中止となりました。

(2) 環境学習支援

小学校4年生の「ゴーヤによる緑のカーテンづくり」、保育園の「自然観察」で環境学習支援の活動を行いました。

(3) 講座等の実施

立川市が主催した「美しい多摩川 クリーンアップ作戦」に参加しました。

(4) 定例会議

ほぼ毎月開催している定例会議は年間で4回の開催にとどまりました。

【事業実施の効果】

今年度は環境学習支援が中心になりましたが、自然環境の変化や大切さに気づき、環境問題についての知識を深めるきっかけになりました。

【今後の目標等】

会員自身の専門性をさらに高めながら、講座プログラムの新規開発、多くの環境団体との連携によって活動の幅を広げていくことを目指して行きたいと考えています。



「美しい多摩川クリーンアップ作戦」

(主催：立川市 2021.11.20)

連絡先 電話：042-521-1053 代表 勝目 達郎

環境フェア実行委員会

事業の名称：環境フェア

事業の開始時期：平成18年4月

事業の協働・共催団体等：立川市、合人社計画研究所グループ

※同時開催「立川まんがぱーく大市」（合人社計画研究所グループ）

【事業の概要】

環境フェア出展団体で構成される**環境フェア実行委員会**は、市民・事業者等が協力して作り上げる「環境フェア」を企画運営しています。

環境フェアは、広く市民の皆様に地球温暖化等の環境問題に目を向けていただき、無理なく楽しく取り組める「環境にやさしい生活」に触れていただく場となることを目的に開催しています。

環境フェアは、平成26年度以降「立川まんがぱーく大市」との連携で開催しています。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止しました。

環境フェア参考写真



環境カルタ大会



環境フェア・まんがパーク大市

今後も、来場された方に少しでも環境に関するメッセージを持ち帰ってもらえるような仕組みづくりや内容の充実を図っていきます。

連絡先 住所：立川市泉町 1156—9 立川市役所環境対策課内

電話：042-523-2111 内線 2244

市民・事業者の皆さんの活動には、ここに紹介させていただいた以外にも、まだまだ多くの方々の活動が様々な形で実施されていることと思います。それらの活動をご存知の方、また実際にご自身が活動に携わられている方、皆さんの環境活動の輪をより一層広げるためにも、是非、下記の連絡先まで情報をお寄せください。

紹介させていただいた団体等の活動内容について、もっと詳しく知りたいという方、是非一緒に活動してみたいという方は、各団体の連絡先または下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。

連絡先

立川市 環境下水道部 環境対策課

電話：042-523-2111 内線 2243・2244

E-mai：kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp

市の取組

ここまでは「市民・事業者の活動」にスポットを当てて紹介してきましたが、ここでは「環境にやさしい生活」の普及・推進を目的に実施している市の取組について、主に令和3年度に実施した内容を紹介いたします。

環境学習講座

事業の担当部署：環境対策課

事業の開始時期：平成19年度

【事業の概要】

快適な環境を守り、育てていくためには、一人ひとりの環境を大切に思う意識と主体的な行動が必要とされています。しかし、多くの方は、様々な問題が複雑に絡み合う今日の環境問題を目の当たりにすると、自分一人では何も変わらないような無力感に襲われてしまい、なかなか具体的な行動に結びついていないのが現状です。

そこで、市では、環境に配慮した生活を自ら実践するとともに、家族や友人、地域の方々を巻き込んで、環境の大切さと環境にやさしい生活を広めていただける方を増やすため、環境学習講座を実施しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により講座を実施することが出来ませんでした。

今後も、身近な自然に目を向け感性や観察力を養う講座、施設を見学して環境に配慮した活動を学ぶ講座などを通じて、様々な知識を身につけながら、周囲の人に問題意識を投げかけ、行動を促すような人材の育成を目指していきます。

講座実施時の参考写真



夏期の節電対策

事業の担当部署：環境対策課

事業の開始時期：平成 23 年度

【事業の概要】

令和3年度**夏期の立川市節電対策**については、7月から9月を対象期間として、市民の健康等に配慮しながら、これまでの節電経験や昔ながらの知恵なども活かし、少ない電力で賢く、楽しく暮らす「生活習慣としての節電」を展開いたしました。

○ 家庭で出来る夏の節電取組事例の提案

(1) 家庭で取り組む基本的な節電対策の普及啓発

【例 示】

・冷房時にカーテンやブラインドを閉める
・エアコンのフィルターを掃除する（月2回程度）
・冷蔵庫の設定は「強」⇒「中」に変え、食品は詰め込みすぎない
・照明は、省エネで長寿命のLED照明を使う
・冷蔵庫内の冷気が逃げないように、中にビニールなどで作ったすだれ状のものを付ける
・電気機器は使い終わったらプラグを抜くか電源タップを切るなど、できる範囲で待機電力を減らしていく

(2) 昔ながらの知恵を活かした取組の紹介

・「打ち水」「よしず」「すだれ」「うちわ」「扇子」「浴衣」「スイカ」「アサガオ」「風鈴」など江戸時代にも活用されていた、伝統的な夏を涼しくすごすためのアイテム・知恵を見直し、改めて取組を紹介しました。

(3) 「クールシェア」の推進

・皆で集まると楽しくて、エコになるクールシェアが注目されています。一人で冷房を使うより、皆で集まって一部屋を冷房することは、とても効果的な節電対策となります。

また、自宅ばかりでなく、図書館や学習館、福社会館、市役所本庁舎などの公共施設も身近な涼みの場として活用を促しました。

(4) 家庭で取り組むエコチャレンジ 2021 【参加者募集】

・「地球温暖化」を抑制するための取組の一つとして、一人ひとりの省エネ行動が、非常に重要となります。

家庭における省エネ行動啓発のため家庭で取り組むエコチャレンジ 2020 を紹介しました。

(5) 熱中症対策など 「立川市ひと涼み声かけプロジェクト」の実施

- ・ 熱中症に対する注意喚起の声かけの輪を広げ、地域ぐるみで熱中症予防の取組を推進しました。
- ・ 熱中症対策として、市施設を「ひと涼みスポット」として活用を呼びかけました。
- ・ プロジェクト協力事業者による「ひと涼みスポット」の協力、熱中症予防啓発ポスターの掲出等を行いました。
- ・ 「ひと涼みスポット」マップによる周知と誘導を行いました。
- ・ 熱中症予防について、広報等で周知しました。
- ・ 防災無線等を活用して、熱中症予防を呼びかけました。



全国的に電力需要が高まる夏を迎えます。健康や安全のために配慮しながら、これまでの節電の積み重ねながらの知恵なども活かして、暑い夏を乗り越えましょう。一人ひとりの節電の積み重ねが、地球温暖化を抑えるための大きな力となります！家庭や職場で無理なく実施できるものに取り組みましょう。

新型コロナウイルス感染症対策での「新しい日常」を取り入れながら節電に努めましょう

- 解凍のない範囲で室温28℃を心がけよう
- 冷房時にはカーテンやブラインドを閉めよう
- 無理のない範囲でエアコンを活用し、扇風機を使う
- エアコンのフィルターを掃除しよう(2ヶ月程度)
- 冷蔵庫の設定は「強」⇒「中」に換え、食品は詰め込みすぎないようにしよう
- 冷蔵庫内の冷気を逃がさぬよう、中・上・下の扉をすだれなどを付けてみよう
- 照明は太陽の光を利用して、照明を可能な範囲で減らそう
- 子供は遠くまで車を運転し、車の調子を下げよう
- 電気機器は、使い終わったらプラグを抜くや電源プラグを切るなど、可能な範囲で待機電力を減らそう
- 照明は、省エネで長寿命のLED照明を使う
- 消費とリナーを考慮してエコドライブを心がけよう(ふんわりアクセルなど)
- なるべく公共交通機関を利用しよう

自分たちの生活を見直し、暑い夏を涼やかに過ごすコツ「うらみ」「よしほ」「すだれ」「うらわ」「扇子」「浴衣」「スイカ」「アサガオ」「風鈴」など、夏を涼しく過ごすための伝統的な涼みの文化を、この夏に活かしてみませんか。

「クールシェア」のススメ
 雨で集まることで楽しく、エコになるクールシェアが注目されています。一人で浴槽を浴びようより、皆で集まってひとつの部屋で浴槽を使うと、とても効果的な節電対策となります。また、自宅ばかりでなく、図書館や学習館、福祉会館、市役所本庁舎などの公共施設も、身近な涼み処としてご活用ください。

立川市ひと涼み声かけプロジェクトについて
 熱中症は病気ではなく、水分をとること、衣服を涼しくすること、休息をとること、果糖を取ることで防ぐことができます。「ちょっと、ひと涼みませんか」と声をかけあうゆとりと気持ちいをもつことが、熱中症から人の命を救うこととなります。

市では、暑さをしのいで、ひと涼みできる市の施設や市内協力店舗等を案内した「立川ひと涼みスポットマップ」を、市の各施設で配布しています。暑い日は無理せず、早めにひと涼みすることで熱中症を防ぐことができます。今年は、「ひと涼みスポット」として262か所の協力店舗等を開設いたします。施設や店舗の営業に支障のない範囲でのご協力とはなりますが、是非、ご活用ください。マップにつきましては市ホームページにも掲載いたします。

立川市ひと涼み声かけプロジェクトの取組内容、実施店舗情報はこちらをご覧ください。

家庭で取り組むエコチャレンジ2021「節電チャレンジ」

「地球温暖化」を抑えていくためのひとつの取り組みとして、一人ひとりの省エネ行動が、非常に重要となっています。立川市では、「家庭で取り組むエコチャレンジ2021」を企画し、家庭における省エネ行動に取り組み、「地球温暖化」の緩和につなげていきたいと思います。

■ 実施内容：季節にお申込みの上、各家庭において市製配られるチェックシートを利用しながら省エネ行動に取り組んでいただきます。(チェックシートは、7月中旬以降に配布します)

■ 対象：小学生と保護者で1チーム(先着100チーム予定)

■ 期間：3月1日～8月31日(8月10日(日)閉会式、チームで決められます)

■ 特典：チェックシートを提出いただいたチームには、達成賞や表彰状を配布いたします。*詳しくは、下記へお問い合わせください。

問合せ 申込み
 立川市 環境下水道部環境対策課
 電話：042-528-4341(直通)
 FAX：042-524-2023
 Eメール：kankyo@city.tachikawa.lg.jp

この取組物は、再生素材を使用しています。

「家庭で取り組む 節電対策 2021」チラシ
 立川市ホームページに掲載

○ 市の施設における節電対策

立川市役所では、独自の環境マネジメントシステムである「エコオフィスプラン21」の取組によって、昼休み、退庁時、不在時の消灯や室内温度の適正管理などを徹底し、市内の公共施設における省エネ・節電に取り組んでいます。

今後も、市民サービスへの影響を配慮しながら、引き続き節電に取り組めます。なお、市では夏期に限らず、ウォームビズの推進や暖房時の適切な室内温度設定などを職員に周知し、冬期においても節電対策を実施しています。

中小企業 CO₂ 排出量削減事業

事業の担当部署：環境対策課

事業の開始時期：平成 21 年度

【事業の概要】立川市は、多くの事業所が集積して経済活動を行っていますので、使用されるエネルギーの割合も多く、それに伴う CO₂ 排出量も多くなっています。事業所などからの CO₂ 排出量は、立川市全体の 45.5%（2019 年度、「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」による算定）になります。立川市内の事業所の大多数が、中小企業という産業構造上の特徴があることから、中小企業からの CO₂ 削減対策は、大きな課題となっています。

こうした背景があるなか、地球温暖化対策を地域から推進するため、市内事業所の多くを占める中小企業の CO₂ 排出量削減を促進する各種事業を行ってきました。

具体的には次のような事業に取り組んでいます。

1. 商工会議所と連携して中小企業の CO₂ 排出量削減に関する普及啓発や情報提供、セミナーや研修会等を実施し、中小企業の CO₂ 削減及び経費削減を推進しています。
2. 中小企業が CO₂ 削減に取り組むきっかけとして、公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）が行う省エネルギー診断（原油換算 15kL 未満は省エネルギー現地アドバイス、原油換算 15kL 以上は省エネルギー診断）へ誘導を行っています。省エネルギー診断では、事業所の現在のエネルギー使用状況等から、運用改善による CO₂ 削減対策や設備の導入による CO₂ 削減の提案を行っています。

令和 3 年度 省エネルギー診断受診事業所 7 件

3. 省エネルギー診断の設備改善提案に基づいて実施する省エネルギー設備改修に対して補助を行っています。

なお、平成 29 年度より補助内容を見直し、都内中小クレジットの創出を補助要件とせず、省エネルギー診断の設備改善提案に基づいて実施する省エネルギー設備改修補助制度に変更しています。

令和 3 年度 中小企業 CO₂ 排出量削減設備改修補助件数 4 件
推計 CO₂ 削減量 7t-CO₂

中小企業のCO₂削減優良取り組み例



誘導灯 (LED)



照明 (LED)



省エネ型空調機



温度設定の奨励



蓄電システム



デマンドシステム

エコオフィスプラン 21

事業の担当部署：環境対策課

事業の開始時期：平成 12 年度

【事業の概要】

市役所は 1,000 人を越える職員を抱える大規模な事業所であり、多くのエネルギーを使用している大規模エネルギー消費者でもあります。本市の目指すべき環境像「人と自然を育み 住みやすさを創るまち」の実現に向けて、市民・事業者の環境行動の推進と合わせ、市が自ら率先して規範となる行動をとる必要があります。

立川市役所では、平成 12 年度より本庁舎を中心とした各職場において、独自の環境マネジメントシステムであるエコオフィスプラン 21 のもと、環境負荷削減の推進を図っています。

「エコオフィスプラン 21」では、各職場から職場推進員を選任し「省資源」、「省エネルギー」、「ごみ減量・リサイクル」について、各推進員を中心に、次のような環境配慮行動に職員一人ひとりが取り組んでいます。

○省資源（用紙類の使用量削減）

- コピーの際は、できるだけ両面コピーを使います。
- 各職場に設置してある裏紙用リサイクルスタンプ、ストック用ボックスを活用し、裏紙利用を推進しています。



裏紙ストック用
ボックス

裏紙用リサイクル
スタンプ

○省エネ（電力の使用量削減）

- 冷房時 28℃、暖房時 20℃の室温になるよう温度設定を行います。
- 始業前、退庁時、昼休みの基本消灯をしています。
- 電気ポット、コーヒーメーカー類の使用を原則禁止しています。
- OA 機器類は使っていないときは、電源を OFF にします。



エアコンの温度設定

○ごみ減量・リサイクル（ごみの減量・発生抑制）

- ごみの分別を徹底しています。
* 個人ごみは持ち帰りとしています。
- 古紙分別用ポケット等を活用し、古紙の分別、リサイクルを徹底しています。



分別意識向上のため
の透明ゴミ箱



古紙分別ボックス



古紙分別用ポケット

生物多様性推進事業

事業の担当部署：環境対策課

事業の開始時期：平成27年度

事業の協働・共催団体等：NPO法人教育支援協会東京西

【事業の概要】

立川市では、生物多様性の考え方を周知啓発するために、学習会、自然観察会などを実施しています。また、環境市民団体等と連携して生き物の状況把握を行っています。

【令和3年度の活動】

○立川いきものデータベース

立川いきものデータベースは、生き物の写真を投稿することを通じて、多くの人たちが自然にふれあう機会をつくり、生き物に興味・関心を持ってもらうことを目的に、平成28年9月から開始しました。

昆虫、野鳥、野草、魚貝類、両生・爬虫類、哺乳類（野生）の投稿を受付し、データを公開しています。

○自然観察会

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できませんでした。

講座実施時の参考写真（野鳥観察会）



ボランティアによる樹林地等の保全活動

事業の担当部署：公園緑地課

事業の開始時期：平成23年度

事業の協働・共催団体等：NPO 法人グリーンサンクチュアリ悠、NPO 法人集住グリーンネットワーク、立川自然観察友の会、立川崖線の自然を守る会、ガニガラ田んぼネット

【事業の概要】立川市では市が管理している緑地や樹林地等の保全、育成及び管理を、市民等で構成されるボランティアとの協働により進めています。

ボランティアは、落ち葉・枯れ枝の清掃などの保全活動を年6回以上行い、他にも自主的に企画、活動することができます。市は緑地、樹林地等保全ボランティア団体の支援として、アドバイザーの派遣や道具の貸与等を行っています。

現在、5カ所の樹林地等で5つのボランティア団体が活動しています。

【令和3年度の活動】

○幸町保護樹林地（A1、A2、A13、A14）— グリーンサンクチュアリ悠

- 幸町五丁目玉川上水南側崖線周辺に残る、緑地と保護樹林地の整備と保全活動を行っています。
- ①緑地保全事業（除草、ごみ拾い、清掃など）を週2～3回、②定例一斉作業と緑地を楽しむ会（原則毎月第2月曜日）、③果実の収穫やジャムづくり（不定期）、④広報活動（年3回）、⑤緑地開放（随時）を中心に行っています。住宅街に残る貴重な緑地をご一緒に守ってくださる会員募集中です。

○立川公園 根川緑道 — 集住グリーンネットワーク

- サクラを通じた地域コミュニティの創出、サクラを保全する市民の育成を活動目的とし、根川緑道のサクラの点検・ごみ拾いを行いました。（コロナ禍において活動を自粛し、点検活動のみを実施）



サクラの樹木の点検風景

○富士見公園樹林地 — 立川自然観察友の会

- 多摩川由来の崖線である富士見公園樹林地の保全、育成、管理を行っています。
- 毎月1～2回主に第4土曜日に、ごみ拾い、枝打ち、草刈り、枯枝の片づけ、植物の保護等を行いました。また、カブトムシやクワガタの発生場所作りを行いました。

○富士見緑地と立川崖線緑地保全用地 — 立川崖線の自然を守る会

- 立川崖線の樹林地や湧水などの自然環境を守り、立川崖線の生物多様性を保全・持続することを目的とし、自然環境の調査や観察、環境保全の学習、環境保全の啓発等の活動を実施し、近隣の地域住民及び会員相互の向上と親睦をはかっています。
- 毎月第2・第4火曜日 9:30～11:30 に作業しています。隔月の第4火曜日に樹林地のごみ拾い、枯れ枝や倒木の除去、階段の草刈り、外来種の除去などの活動を行いました。

○立川公園 — ガニガラ田んぼネット

- 立川唯一の水田の維持管理をし、その水田で子どもたちに稲作を一年通して体験してもらうプログラムを行っています。また用水、湧水の保全等水生動植物の保護を行っています。令和3年には、ホタルの幼虫500頭の放流を行ったところ、6月下旬から7月上旬にホタルが飛ぶ姿がみられました。
- 毎週火・金曜日の午前中に、水田管理の活動を行っています。(季節により変更あり)

消費生活関連事業の実施

事業の担当部署：生活安全課消費生活センター係

事業の名称：消費生活講座

事業の開始時期：平成4年度

事業の協働・共催団体等：女性総合センター利用登録団体

【事業の概要】

情報や知識を得る機会を提供することにより、消費行動に対する意識を高め、賢い消費者を育むことを目的に、消費者団体企画講座、食育講座、畑の見学会を消費者団体と協働で実施します。また、地域団体の要望に応じて、消費生活相談事例集の配布や、消費生活相談員を講師として派遣(出前講座)するなど、自立した消費者を育成します。

【令和3年度の実施概要】

コロナ禍により中止した講座もありましたが、感染拡大防止対策を取ったうえで、18 講座(20 日間)を開催しました。

●実施講座

料理(一般対象2講座、親子参加2講座)、布ぞうり作り、体操(2講座)、香害、家計(2講座)、お正月飾り作り、健康、消費者活動・行政、出前講座(5講座)

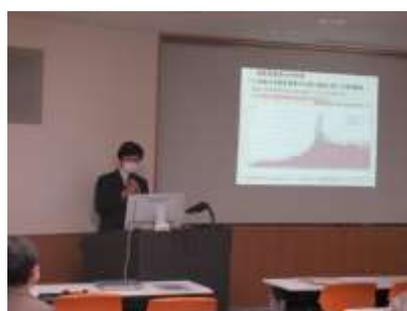
●事業実施の効果

賢い消費行動ができるように意識や視野を広げ、消費生活に関する正しい知識の取得や消費者被害を防止するための意識啓発が図れました。

親子料理教室

消費者活動と消費者行政の未来

布ぞうり作り



事業の名称：たちかわフリーマーケット村
事業の開始時期：平成7年度
事業の協働・共催団体等：立川市消費者団体連絡会（出店者は一般公募）
<p>【事業の概要】</p> <p>家庭で不要になったものを捨てるのではなく、再利用することで、ごみの減量や資源の節約に結び付け、環境にやさしい暮らしを推進するため、年に一度、フリーマーケットを開催しています。平成26年度から会場をサンサンロードに移し、毎回多くの方に足を運んでいただいています。また、立川市農業経営者クラブのみなさんにご協力いただき、採れたての地元野菜を販売しています。</p> <p>【令和3年度の実施概要】</p> <p>令和3年11月13日(土)に開催し、32店舗が出店しました。</p> <p>●事業実施の効果</p> <p>ごみの減量や資源の節約に結び付け、環境にやさしい暮らしを推進することができました。採れたての地元野菜を販売する傍ら、農家さんと会話をしながら、食育や地産地消の推進が図れました。</p>


事業の名称：不用品交換情報
事業の開始時期：平成4年
<p>【事業の概要】</p> <p>平成4年度から、家庭で不用となった生活用品を再利用できる物品の情報として、女性総合センター、総合リサイクルセンター、市ホームページにおいて、申し込みから3か月間掲載する不用品交換情報を運営してきました。不用品の再利用促進、資源の節約及び消費生活の利便を図り、実績を残してきましたが、平成28年度から申し込みと成立数が激減してきたこと、近年においてはインターネットやSNSの普及等、情報化社会が著しく発展し、個人間取引等が容易になってきていることから、令和3年度（令和4年3月31日）をもって事業を終了することとしました。</p>

事業の名称：第20回くらしフェスタ立川（消費者団体活動支援事業）
事業の開始時期：平成14年度
事業の協働・共催団体等：くらしフェスタ立川実行委員会
<p>【事業の概要】</p> <p>「くらしフェスタ立川」は、消費者団体を中心とした実行委員会との協働で開催し、消費者団体の活動発表の場の確保及び支援を行うとともに、自ら考え行動する消費者を育成します。消費者団体が活性化することで、消費者の消費生活に関する正しい知識の取得や、消費者被害を防止するための意識啓発が図れます。</p> <p>【令和3年度の実施概要】</p> <p>令和4年2月19日(土)・20日(日)に20回目の開催予定でしたが、コロナ禍により中止決定しました。</p> <p>なお、フードドライブの受け入れは実施し、22件の暖かい寄付（食品、日用品）を預かり、社会福祉協議会へ繋ぎました。</p>



事業の名称：おもちゃの病院（リサイクル活動支援事業）
事業の開始時期：平成3年
<p>【事業の概要】</p> <p>市民の方を対象に、「物を大切に作る心を育てる」とともに、資源を節約し、ごみの減量を図ることを目的として、おもちゃの修理を実施しています。</p> <p>おもちゃを修理するドクターについて、高齢化に伴い、継続的に実施できるよう人員の確保と後継者が課題となっています。</p> <p>【令和3年度の実施概要】</p> <p>女性総合センター・アイム5階作業室で6回実施し、年間受付件数は150件でした。</p>



環境関連講座の実施

事業の担当部署：生涯学習推進センター

事業の開始時期：平成3年度

事業の協働・共催団体等：東京都環境学習リーダー*、環境省環境カウンセラー、ガニガラ田んぼネット

【事業の概要】生涯学習推進センターでは、地球温暖化やごみ減量などの環境問題を身近な課題として認識してもらうとともに、自然の恵みに感謝をし、自然環境を大切にす
る心を育むように、子どもから大人まで様々な年代の方を対象に、自然や環境を問題とし
た講座を実施しています。令和3年度は、3講座をのべ7日間開催し、110名の方に参
加していただきました。「田んぼの体験をしよう」、「たちかわのお米 de 七草粥」、「は
じめてのアロマワックスサシェ作り」を実施し、家族で生活の中で自然環境の大切さを実
感できました。「田んぼの体験をしよう」では、三密を避けるためにグループを2つに分
け、田植えとじゃがいも掘りを交代で行い、三密を避けるようにしました。稲刈りの時も
同様に交代でさつまいも掘りを行いました。「たちかわのお米 de 七草粥」では、感染防
止のため、調理については講師が作るのを見るのみとし、パネルで種まきから精米まで
の流れを改めて学習しました。「はじめてのアロマワックスサシェ作り」は、環境に優しい
植物性のワックスの使用とロスフラワーの使用、そして、長期にわたり鑑賞できること
と使用後リサイクル可能なものとししました。

事業実施により、人間が生きてゆくには自然環境と共存することが大切であり、そのた
めには自然環境を守らなければいけないことを、自然と触れ合うことで実感として学ん
でもらえました。

生涯学習推進センターでは、企画段階から協力団体及び関係部署等と連携して意見交
換を行い、市民感覚に合致した講座の実施に努めていきたいと考えています。



田植え



稲刈り



天日干しのお米



脱穀



お米試食会



はじめてのアロマワックスサシェ作り

喫煙対策事業

事業の担当部署：環境対策課

事業の開始時期：平成 16 年度

【事業の概要】

タバコを吸う人と吸わない人の共存を目指す「立川市安全で快適な生活環境を確保するための喫煙制限条例」を多くの方に知ってもらうための啓発活動を実施しました。具体的には、次のようなことに取り組みました。

1. キャンペーンの実施…関係団体や事業者などで組織する喫煙マナーアップ実行委員会を中心に 12 回実施（市内各駅周辺にて）
2. 路面標示など掲示物による啓発…市内全域で歩きタバコとポイ捨てが禁止であることを示す路面標示シートの設置及び管理



J R 立川駅北口でのキャンペーン



配布しているポケットティッシュのデザイン

立川駅周辺の特定地区内における歩行喫煙率は、平成 19 年 12 月（条例施行前）が 2.68%（喫煙者 582 人／通行者 21,741 人）であったのに対して、令和 3 年 8 月には 0.01%（喫煙者 1 人／通行者 14,225 人）にまで減少しました。（土曜日・日曜日の 2 時間定点調査）



喫煙禁止路面シート

立川市公園等清掃美化協力委員会

事業の担当部署：公園緑地課

事業の開始時期：平成 12 年4月

【事業の概要】

公園等清掃美化協力委員会は地域の団体に市内の公園や緑地で清掃・除草・点検などをお手伝いしていただく制度です。自治会、老人会等で自主的に組織していただき公園等を日常的に清掃、除草等で携わっていただき、自らの公園としての意識と愛着をもってもらい、もって公園を常にすがすがしいものとすることを目指します。

令和3年度は、61 団体の地元の自治会、老人会等にご協力していただき、立川市内にある公園や緑地、72 公園で清掃や除草等の活動をしていただきました。

近隣住民が組織した団体が、公園内の清掃、除草や遊具等の点検をすることで、参加した住民が公園に愛着を持ってもらい公園の美化を気にする機会を得ることができました。

参加していただく団体を増やし、身近な公園に愛着をもって見守る住民を増やし、多くの公園の美化につなげていきたいです。また、公園を見守る目が増えることで子ども達が安心して遊べるようにしていきたいです。

ロードサポーター事業

事業の担当部署：道路課

事業の開始時期：平成 18 年度

【事業の概要】

ロードサポーター事業では、アドプト制度により、地域の住民団体・企業と市が協働し、ボランティアによる道路の美化活動（ごみや落ち葉の清掃、除草等）を行っています。

具体的には、歩車道の美化活動として、ごみ拾い、街路樹の落ち葉清掃、植樹ますの除草・草刈りなどを行います。市は、ボランティア団体に対して、ボランティア保険の加入、ほうきなど清掃用具、ごみ袋など消耗品の支給の支援を行っています。

令和3年度は、地域の住民団体・企業などの620名の参加があり、立川市道12,673m、55路線の美化活動に取り組むことができました。

ロードサポーター事業を通じて、地域の住民団体や企業と協働し、道路の美化活動を進めることができ、参加者の身近な道路を大切にす意識の向上が図られています。

今後は、身近な道路を大切にす意識を更に向上するように、問い合わせに対して親切、丁寧に活動内容等を説明していきます。

その他の取組

女性総合センターや地域の学習館が主催する講座の他、市民の皆さまの企画・運営による講座が「市民交流大学」において、様々なテーマで実施されています。これらの講座は、随時「広報たちかわ」の紙面や立川市ホームページを通じて参加者募集のお知らせをしています。

環境問題は意識しているけれど、何をしたらいいのかわからないという方、是非一度これらの講座に参加してみてください。講座の中には、きっとあなたにもできる「環境にやさしい生活」のヒントが隠されているはずです。

「広報たちかわ」は毎月10日と25日に発行、各ご家庭のポストに届きます。
立川市ホームページは、

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/>

よりご覧いただけます。

資料編

1 調査地点

(1) 測定局

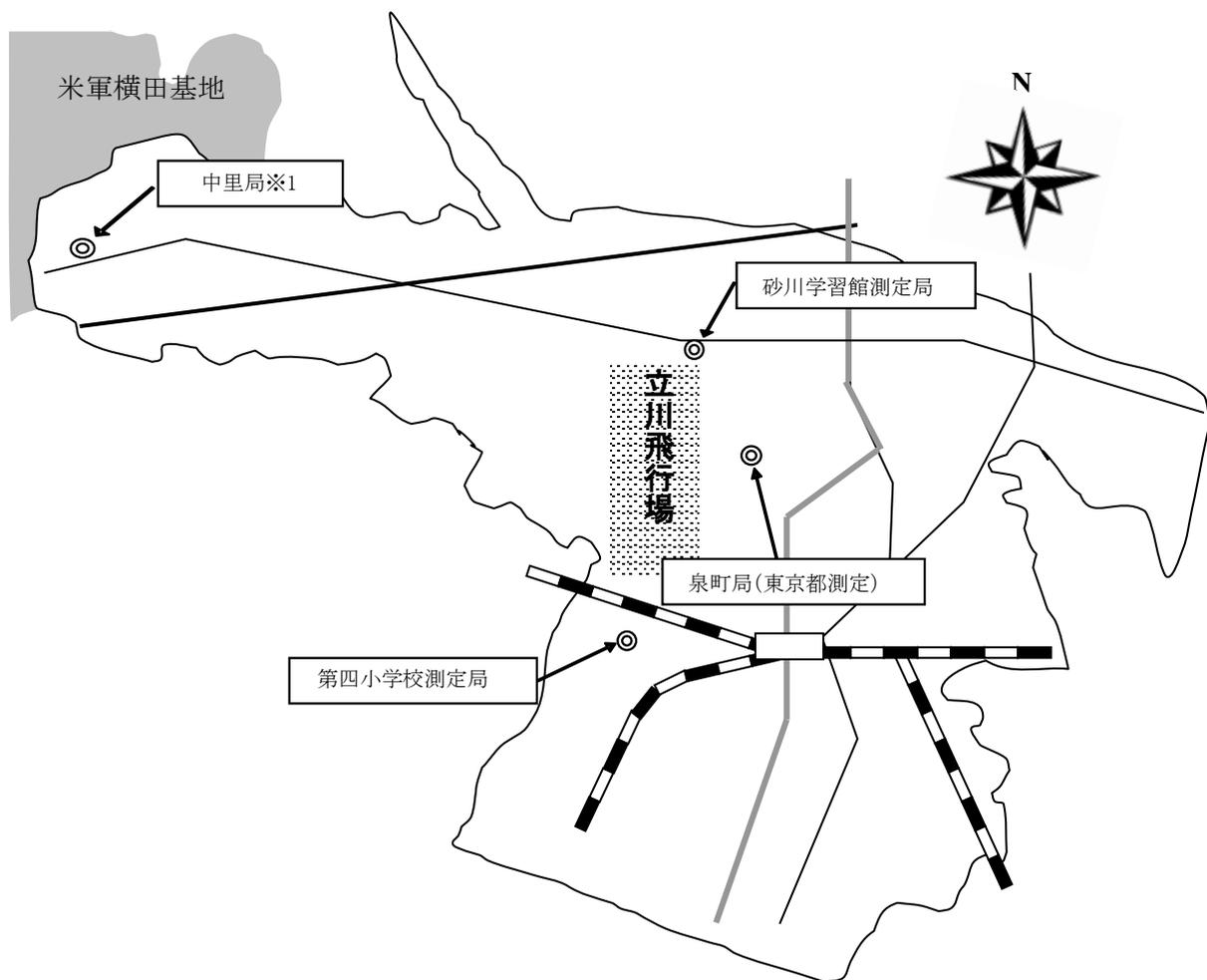
中里局・・・・・・・・温度・湿度、風向・風速、航空機騒音

泉町局・・・・・・・・大気汚染常時監視、温度・湿度、風向・風速

(東京都測定局)

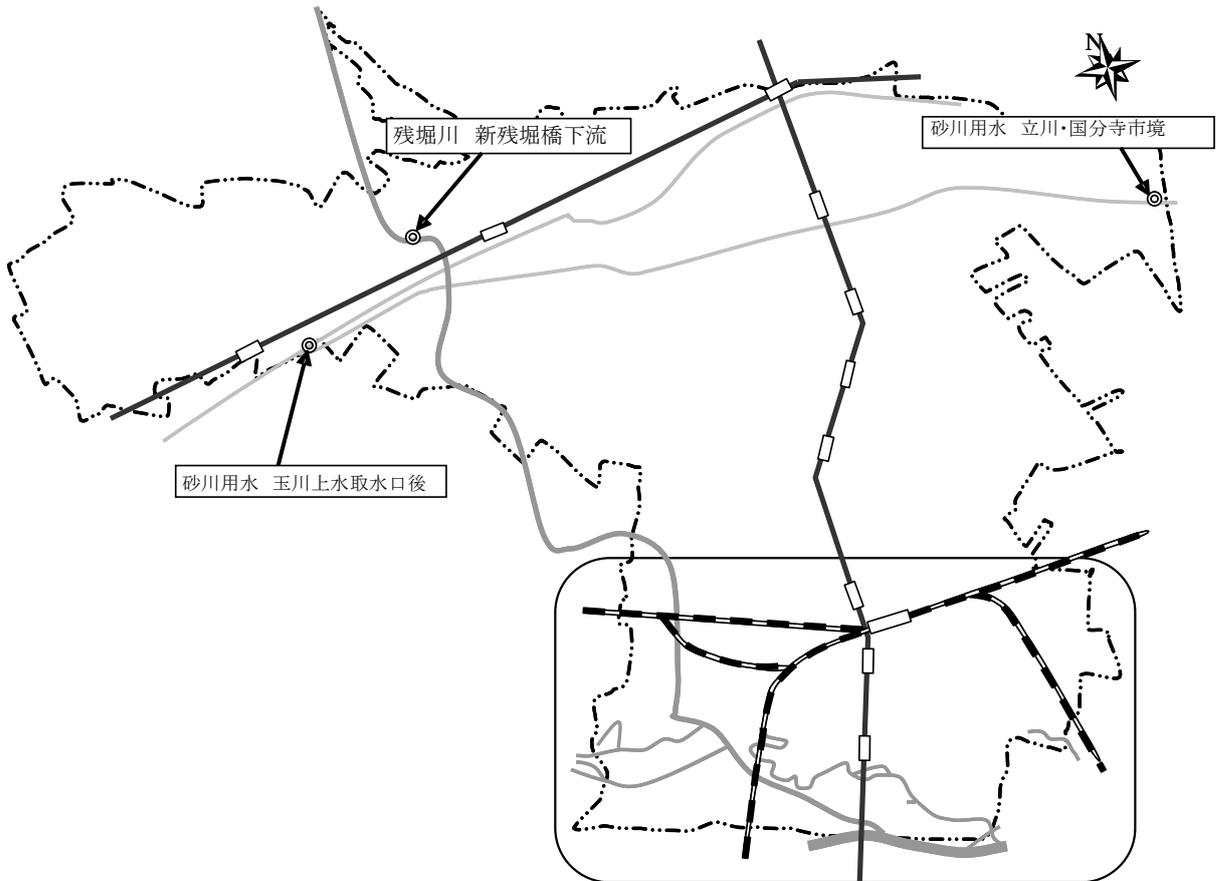
砂川学習館測定局・・・風向・風速、航空機騒音

第四小学校測定局・・・風向・風速、航空機騒音

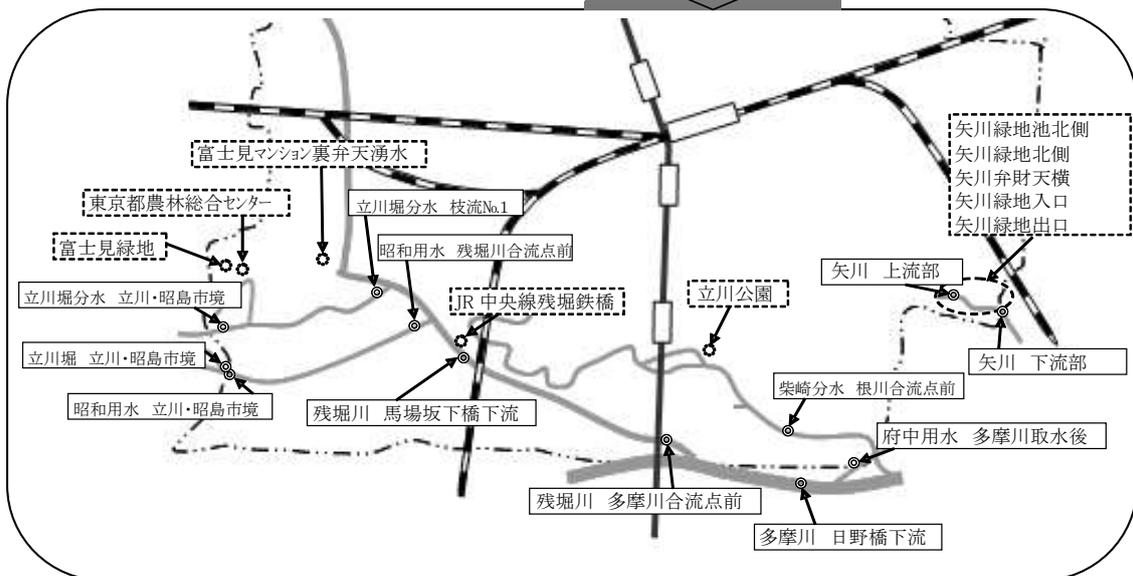


※1 中里局の大気汚染常時監視は、平成 28 年 8 月 31 日をもって測定を終了しました。

(2) 水質調査実施地点

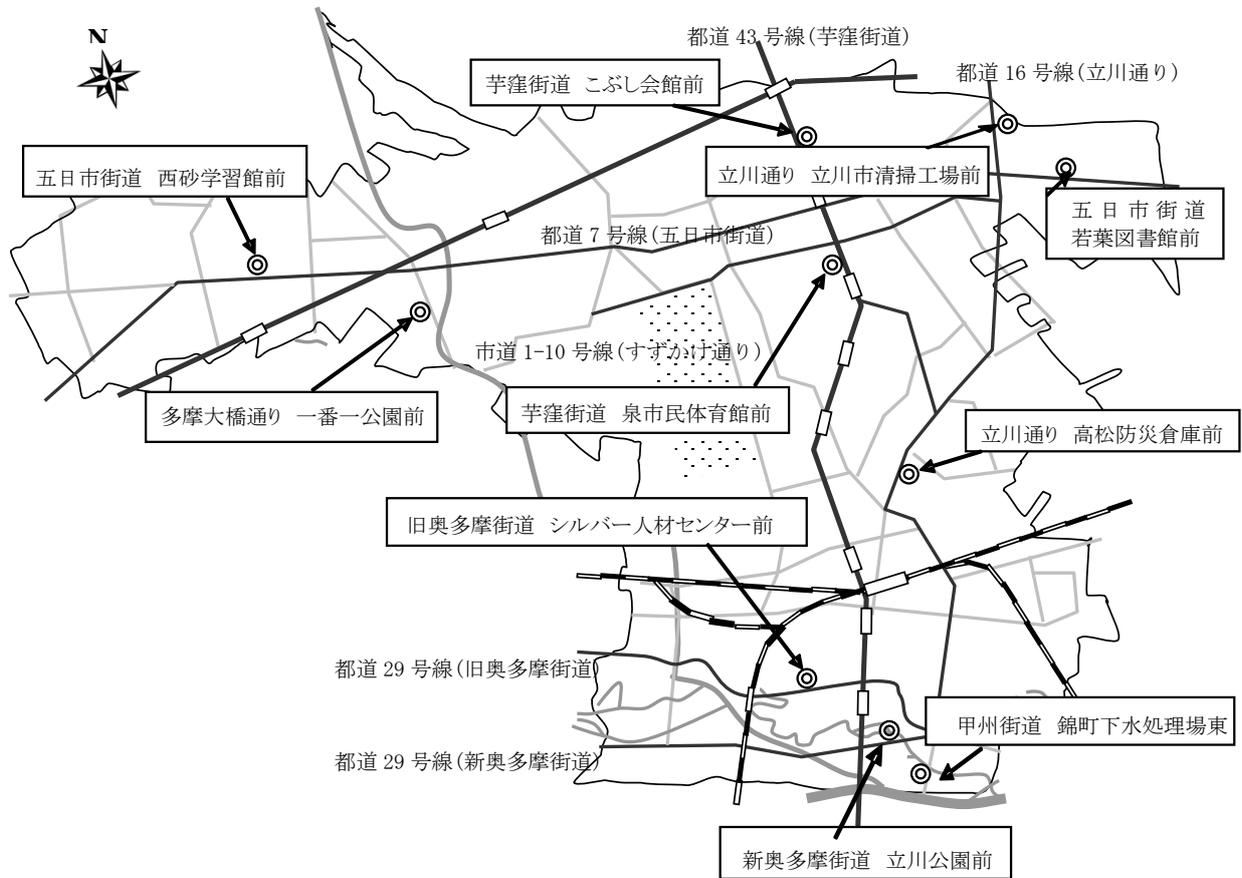


拡大図



※用水の名称は、通称名が含まれます。

(3) 道路沿道調査実施地点



注1) 平成 31 年度に 1 箇所 の測定地点の見直しを行いました。

新奥多摩街道 下水処理場北 ⇒ 立川公園前

注2) 台風の影響で橋が損壊したため、甲州街道下水処理場東の調査地点は、平成 31 年度欠測になりました。

2 調査結果 ※調査は全て令和2年度に実施されたものです。

有効測定日数は測定時間を 24 時間で割って算出しているため、端数処理の影響で月と通年の日数が合わない場合があります。

(1) 大気汚染常時監視測定結果

① 浮遊粒子状物質 (SPM)

泉町局 (東京都測定結果)

令和2年度

項目 月	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	平均値 (mg/m^3)	1時間値 の最高値 (mg/m^3)	日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数 (日)
4	30	716	0.011	0.032	0
5	29	694	0.014	0.050	0
6	30	714	0.016	0.055	0
7	31	738	0.012	0.049	0
8	31	740	0.022	0.071	0
9	30	713	0.010	0.028	0
10	28	664	0.010	0.034	0
11	30	716	0.012	0.039	0
12	31	739	0.009	0.032	0
1	31	737	0.010	0.049	0
2	28	657	0.010	0.030	0
3	31	738	0.014	0.070	0
通年	360	8,566	0.013	0.071	0

② 微小粒子状物質 (PM2.5)

泉町局 (東京都測定結果)

令和2年度

項目 月	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1時間値 の最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数 (日)
4	30	713	8.1	29	0
5	29	695	9.2	37	0
6	30	717	10.7	35	0
7	31	742	6.4	29	0
8	31	741	13.4	51	0
9	30	714	5.5	22	0
10	28	667	6.9	24	0
11	30	716	9.3	36	0
12	31	738	8.1	33	0
1	31	739	8.9	43	0
2	28	658	8.2	29	0
3	31	735	10.0	46	0
通年	360	8,575	8.7	51	0

③一酸化窒素 (NO)

泉町局(東京都測定結果)

令和2年度

項目 月	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	平均値 (ppm)	1時間値 の最高値 (ppm)
4	30	710	0.001	0.021
5	31	735	0.000	0.007
6	29	706	0.001	0.011
7	31	732	0.002	0.020
8	31	735	0.001	0.016
9	30	708	0.001	0.020
10	31	733	0.001	0.028
11	28	656	0.004	0.069
12	31	734	0.006	0.074
1	31	731	0.005	0.073
2	28	652	0.003	0.049
3	31	733	0.001	0.045
通年	362	8,565	0.002	0.074

④二酸化窒素 (NO₂)

泉町局(東京都測定結果)

令和2年度

項目 月	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	平均値 (ppm)	1時間値 の最高値 (ppm)	日平均値が0.06ppm を超えた日数 (日)
4	30	710	0.009	0.032	0
5	31	733	0.007	0.025	0
6	29	706	0.008	0.035	0
7	31	732	0.009	0.033	0
8	31	735	0.008	0.020	0
9	30	708	0.008	0.027	0
10	31	733	0.010	0.030	0
11	28	656	0.014	0.042	0
12	31	734	0.017	0.049	0
1	31	731	0.017	0.057	0
2	28	652	0.014	0.057	0
3	31	733	0.011	0.035	0
通年	362	8,563	0.011	0.057	0

⑤温度・湿度 (TEMP/HUM)

中里局

令和2年度

項目 月	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	温 度			湿 度 (%)
			平 均 値 (°C)	1 時間値 の最高値 (°C)	1 時間値 の最低値 (°C)	
4	30	720	11.6	24.6	1.0	68.0
5	31	744	18.7	29.8	5.9	73.0
6	30	720	22.8	32.6	16.0	81.0
7	31	744	23.6	33.2	16.9	89.0
8	31	744	28.6	39.6	20.3	75.0
9	30	720	23.3	36.2	11.6	84.0
10	31	744	16.3	27.1	3.2	78.0
11	30	720	12.2	25.3	1.7	71.0
12	31	744	5.5	18.0	-5.4	65.0
1	31	744	3.3	18.3	-8.2	61.0
2	28	672	6.2	22.4	-4.9	54.0
3	31	744	11.2	23.2	-1.4	65.0
通 年	365	8,760	15.3	39.6	-8.2	72.0

泉町局(東京都測定結果)

令和2年度

項目 月	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	温 度			湿 度 (%)
			平 均 値 (°C)	1 時間値 の最高値 (°C)	1 時間値 の最低値 (°C)	
4	30	720	11.9	22.9	3.4	65.8
5	31	744	18.7	28.4	8.6	73.6
6	30	720	22.6	31.5	16.7	82.2
7	31	744	23.5	32.3	16.8	90.0
8	31	744	28.5	37.8	21.5	76.4
9	30	714	23.4	34.9	13.7	83.6
10	31	744	16.7	25.5	6.0	75.5
11	30	720	12.9	24.2	3.8	67.0
12	31	744	6.5	15.9	-2.3	60.5
1	31	744	4.2	17.0	-4.3	57.0
2	28	664	7.0	21.1	-1.7	50.5
3	31	744	11.6	22.4	1.6	63.1
通 年	365	8,746	15.6	37.8	-4.3	70.4

(2) 光化学スモッグ発令地区



地域	区東部	区北部	区西部	区南部
基準測定点	①千代田区神田司町 ②中央区晴海 ③港区高輪 ④港区台場 ⑤江東区大島 ⑥江戸川区鹿骨 ⑦江戸川区春江町 ⑧江戸川区南葛西	⑨荒川区南千住 ⑩足立区西新井 ⑪葛飾区鎌倉	⑫国設東京(新宿) ⑬文京区本駒込 ⑭中野区若宮 ⑮杉並区久我山 ⑯板橋区氷川町 ⑰練馬区石神井 ⑱練馬区北町	⑲品川区豊町 ⑳品川区八潮 ㉑目黒区碑文谷 ㉒大田区東糀谷 ㉓世田谷区世田谷 ㉔渋谷区宇田川
地域	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部
基準測定点	㉕武蔵野市関町 ㉖小平市小川町 ㉗西東京市田無町 ㉘東大和市奈良橋 ㉙清瀬市上清戸	㉚立川市泉町 ㉛府中市宮西町 ㉜調布市深大寺南町 ㉝小金井市本町 ㉞狛江市中和泉	㉟青梅市東青梅 ㊱福生市本町	㊲八王子市片倉町 ㊳八王子市館町 ㊴町田市金森 ㊵町田市能ヶ谷 ㊶多摩市愛宕

※立川市は「多摩中部」に分類されています。

(3) 光化学スモッグ注意報発令状況

経年

年度 \ 発令区	区東部	区北部	区西部	区南部	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部	合計
H31年度	1	1	5	5	5	5	1	1	24
R2年度	2	2	5	5	2	1	0	1	18
R3年度	1	2	3	1	3	2	0	3	15

多摩中部 オキシダント濃度が0.12ppm以上の測定局別・日別時間数

		6月	7月	8月	合計 時間	合計 日数
		8日	19日	26日		
多摩中部	立川市泉町	1			1	1
	府中市宮西町	4			4	1
	調布市深大寺南町	1	2	2	5	3
	小金井市本町	-	-	-	-	-
	狛江市中和泉	2		4	6	2

(4) 河川等水質調査結果

①残堀川

※表中の「-」は、未実施を意味しています。
 ※表中の「欠測」は、測定日に水量不足のため調査できなかったことを表します。

河川名	残堀川	類型	A					
測定地点名	新残堀橋下流							
水域名	多摩川			令和3年度				
		測定月日 (月/日)	04/14	06/30	08/04	10/06	12/01	01/13
		調査時刻 (時:分)	欠測	9:25	欠測	欠測	9:05	欠測
一般項目	現場測定	採取位置	-	流心	-	-	流心	-
	流量 (m ³ /S)	-	<0.001	-	-	0.994	-	
	全水深 (m)	-	0.25	-	-	0.75	-	
	採取水深 (m)	-	表層	-	-	表層	-	
	天候	-	曇	-	-	晴	-	
	気温 (°C)	-	20.0	-	-	13.0	-	
	水温 (°C)	-	21.0	-	-	11.5	-	
	色相	-	淡灰黄色	-	-	中灰黄色	-	
	臭気	-	無臭	-	-	無臭	-	
	透視(明)度 (cm)	-	44	-	-	17	-	
	生活環境	pH	-	7.5	-	-	7.4	-
	DO (mg/L)	-	7.5	-	-	10.1	-	
	BOD (mg/L)	-	1.5	-	-	1.8	-	
	COD (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	SS (mg/L)	-	4	-	-	22	-	
	大腸菌群数 (MPN/100ml)	-	22000	-	-	30000	-	
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	全窒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	全燐 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	亜鉛 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
ノニルフェノール (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
LAS (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
健康項目	カドミウム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	全シアン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	鉛 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	六価クロム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	砒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	総水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	アルキル水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	PCB (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	ジクロロメタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	四塩化炭素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	トリクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	テトラクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	チウラム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	シマジン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
チオベンカルブ (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
ベンゼン (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
セレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
ふっ素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
ほう素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
1,4-ジオキサン (mg/L)	-	-	-	-	-	-		
その他の項目	塩化物イオン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	MBAS (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	アンモニア性窒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	磷酸性燐 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	電気伝導率 (10 ⁻¹ × mS/m)	-	-	-	-	-	-	
	硝酸性窒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	
	大腸菌群数 (MPN/100ml)	-	2200	-	-	420	-	
糞便性大腸菌群数 (個/100ml)	-	1000	-	-	670	-		

河川名	残堀川	類型	A					
測定地点名	馬場坂下橋下流							
水域名	多摩川							
				令和3年度				
		測定月日 (月/日)	04/14	08/04	10/06	01/13		
		調査時刻 (時:分)	9:55	9:35	9:45	9:45		
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心		
		流量 (m ³ /S)	0.096	0.167	0.069	0.021		
		全水深 (m)	0.59	0.14	0.10	0.05		
		採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層		
		天候	雨	晴	晴	晴		
		気温 (°C)	16.4	31.5	27.0	5.2		
		水温 (°C)	16.0	24.0	20.0	4.0		
		色相	淡黄緑色	淡灰黄色	淡灰黄色	淡灰色		
		臭気	微川藻臭	微川藻臭	無臭	微川藻臭		
		透視 (明) 度 (cm)	>50	>50	>50	>50		
		生活環境項目	pH	7.5	8.1	7.7	7.5	
			DO (mg/L)	8.6	8.5	9.4	12.3	
			BOD (mg/L)	1.2	<0.5	<0.5	0.8	
			COD (mg/L)	-	-	-	-	
			SS (mg/L)	1	3	4	<1	
		健康項目	大腸菌群数 (MPN/100ml)	3300	30000	80000	1700	
			n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	-	-	-	-	
			全窒素 (mg/L)	-	-	-	-	
			全リン (mg/L)	-	-	-	-	
亜鉛 (mg/L)	-		-	-	-			
ノニルフェノール (mg/L)	-		-	-	-			
LAS (mg/L)	-		-	-	-			
カドミウム (mg/L)	-		-	-	-			
全シアン (mg/L)	-		-	-	-			
鉛 (mg/L)	-		-	-	-			
健康項目	六価クロム (mg/L)	-	-	-	-			
	砒素 (mg/L)	-	-	-	-			
	総水銀 (mg/L)	-	-	-	-			
	アルキル水銀 (mg/L)	-	-	-	-			
	PCB (mg/L)	-	-	-	-			
	ジクロロメタン (mg/L)	-	-	-	-			
	四塩化炭素 (mg/L)	-	-	-	-			
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-			
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-			
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-			
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-			
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-			
	トリクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-			
	テトラクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-			
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	-	-	-	-			
	チウラム (mg/L)	-	-	-	-			
	シマジン (mg/L)	-	-	-	-			
	チオベンカルブ (mg/L)	-	-	-	-			
	ベンゼン (mg/L)	-	-	-	-			
	セレン (mg/L)	-	-	-	-			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	-	-	-	-				
ふっ素 (mg/L)	-	-	-	-				
ほう素 (mg/L)	-	-	-	-				
1,4-ジオキサン (mg/L)	-	-	-	-				
その他の項目	塩化物イオン (mg/L)	-	-	-	-			
	MBAS (mg/L)	-	-	-	-			
	アンモニア性窒素 (mg/L)	-	-	-	-			
	磷酸性リン (mg/L)	-	-	-	-			
	電気伝導率 (10 ⁻¹ × mS/m)	-	-	-	-			
	硝酸性窒素 (mg/L)	-	-	-	-			
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	-	-	-	-			
大腸菌数 (MPN/100ml)	58	840	330	50				
糞便性大腸菌群数 (個/100ml)	90	1600	3700	100				

河川名	残堀川	類型	A							令和3年度	
測定地点名	多摩川合流点前										
水域名	多摩川										
測定月日 (月/日)		04/14	06/03	06/30	08/04	10/06	11/04	12/01	01/13		
調査時刻 (時:分)		10:30	9:30	10:30	10:25	10:40	9:30	10:30	10:15		
一般項目	採取位置	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心		
	流量 (m ³ /S)	0.100	0.220	0.347	0.257	0.147	0.089	0.773	0.190		
	全水深 (m)	0.16	0.22	0.28	0.25	0.20	0.18	0.37	0.17		
	採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層		
	天候	雨	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴		
	気温 (°C)	16.8	22.8	21.0	31.5	26.5	17.0	14.5	6.8		
	水温 (°C)	15.8	20.5	20.0	25.5	22.0	17.3	13.0	8.2		
	色相	淡黄緑色	淡黄色	淡黄色	淡灰黄色	淡灰黄色	無色	中灰黄色	無色		
	臭気	微川藻臭	微川藻臭	微カビ臭	微カビ臭	微カビ臭	淡川藻臭	無臭	無臭		
	透視 (明) 度 (cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	15	>50		
環境項目	pH	7.3	6.9	7.5	7.6	7.5	6.4	7.3	7.3		
	DO (mg/L)	12.4	9.4	8.5	9.1	11.2	11.2	9.7	11.8		
	BOD (mg/L)	1.2	0.8	0.8	<0.5	<0.5	0.8	2.1	0.6		
	COD (mg/L)	-	2.9	-	-	-	1.9	-	-		
	SS (mg/L)	<1	7	6	3	2	1	22	1		
	大腸菌群数 (MPN/100ml)	3300	4900	170000	17000	7000	3300	24000	2200		
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-		
	全窒素 (mg/L)	-	1.99	-	-	-	2.62	-	-		
	全リン (mg/L)	-	0.028	-	-	-	0.035	-	-		
	亜鉛 (mg/L)	-	0.002	-	-	-	0.002	-	-		
健康項目	ノニルフェノール (mg/L)	-	<0.00006	-	-	-	<0.00006	-	-		
	LAS (mg/L)	-	<0.00006	-	-	-	<0.00006	-	-		
	カドミウム (mg/L)	-	<0.0003	-	-	-	<0.0003	-	-		
	全シアン (mg/L)	-	ND	-	-	-	ND	-	-		
	鉛 (mg/L)	-	<0.002	-	-	-	<0.002	-	-		
	六価クロム (mg/L)	-	<0.01	-	-	-	<0.01	-	-		
	砒素 (mg/L)	-	<0.005	-	-	-	<0.005	-	-		
	総水銀 (mg/L)	-	<0.0005	-	-	-	<0.0005	-	-		
	アルキル水銀 (mg/L)	-	ND	-	-	-	ND	-	-		
	PCB (mg/L)	-	ND	-	-	-	ND	-	-		
健康項目	ジクロロメタン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	四塩化炭素 (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	トリクロロエチレン (mg/L)	-	<0.001	-	-	-	<0.001	-	-		
	テトラクロロエチレン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
健康項目	チウラム (mg/L)	-	<0.0006	-	-	-	<0.0006	-	-		
	シマジン (mg/L)	-	<0.0003	-	-	-	<0.0003	-	-		
	チオベンカルブ (mg/L)	-	<0.0003	-	-	-	<0.0003	-	-		
	ベンゼン (mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-		
	セレン (mg/L)	-	<0.002	-	-	-	<0.002	-	-		
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	-	1.4	-	-	-	2.2	-	-		
	ふっ素 (mg/L)	-	0.03	-	-	-	0.04	-	-		
	ほう素 (mg/L)	-	0.02	-	-	-	0.04	-	-		
	1,4-ジオキサン (mg/L)	-	<0.005	-	-	-	<0.005	-	-		
	その他の項目	塩化物イオン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	
MBAS (mg/L)		-	<0.02	-	-	-	<0.02	-	-		
アンモニア性窒素 (mg/L)		-	0.08	-	-	-	0.01	-	-		
磷酸性リン (mg/L)		-	0.015	-	-	-	0.012	-	-		
電気伝導率 (10 ⁻¹ × mS/m)		-	-	-	-	-	-	-	-		
硝酸性窒素 (mg/L)		-	1.45	-	-	-	2.17	-	-		
亜硝酸性窒素 (mg/L)		-	0.007	-	-	-	0.002	-	-		
大腸菌数 (MPN/100ml)		81	170	11000	1100	350	140	340	120		
糞便性大腸菌群数 (個/100ml)	150	400	43000	3800	4400	380	560	200			

②多摩川

令和3年度

		河川名	多摩川	類型:B	府中用水	類型:無し
		測定地点名	日野橋下流		多摩川取水後	
		水域名	多摩川		多摩川	
一般	測定月日 (月/日)	06/03	11/04	06/03	11/04	
	調査時刻 (時:分)	11:30	11:30	11:00	11:00	
現場	採取位置	流心		流心		
	流量 (m ³ /S)	-	-	-	0.68	
測定	全水深 (m)	-	-	-	0.84	
	採取水深 (m)	表層		表層		
項目	天候	晴		晴		
	気温 (°C)	26.2	21.3	26.0	21.0	
環境	水温 (°C)	25.2	19.5	23.4	21.0	
	色相	淡黄色		淡黄色		
健康	臭気	微川藻臭		微川藻臭		
	透視 (明) 度 (cm)	>50		>50		
項目	pH	7.8	7.0	7.4	6.8	
	DO (mg/L)	9.6	9.8	9.0	9.1	
環境	BOD (mg/L)	0.9	0.8	1.1	1.2	
	COD (mg/L)	2.8	3.4	4.5	4.4	
項目	SS (mg/L)	3	1	4	1	
	大腸菌群数 (MPN/100ml)	28000	24000	4900	4900	
健康	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	-	-	-	-	
	全窒素 (mg/L)	4.98	3.48	5.13	4.78	
項目	全リン (mg/L)	0.021	0.230	0.240	0.224	
	亜鉛 (mg/L)	0.011	0.008	0.017	0.029	
健康	ノニルフェノール (mg/L)	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	
	LAS (mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.0013	<0.0006	
項目	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	
	全シアン (mg/L)	ND	ND	ND	ND	
健康	鉛 (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
	六価クロム (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
項目	砒素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
健康	アルキル水銀 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	
	PCB (mg/L)	ND	ND	ND	ND	
項目	ジクロロメタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
	四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
健康	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
項目	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
健康	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
	トリクロロエチレン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
項目	テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
健康	チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	
	シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	
項目	チオベンカルブ (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	
	ベンゼン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
健康	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	4.1	2.9	4.0	3.3	
項目	ふっ素 (mg/L)	0.02	0.03	0.03	0.03	
	ほう素 (mg/L)	0.02	0.03	0.03	0.03	
健康	1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	塩化物イオン (mg/L)	-	-	-	-	
項目	MBAS (mg/L)	0.02	0.02	0.02	0.02	
	アンモニア性窒素 (mg/L)	0.12	0.02	0.41	0.06	
健康	磷酸性リン (mg/L)	0.016	0.182	0.165	0.160	
	電気伝導率 (10 ⁻¹ × mS/m)	-	-	-	-	
項目	硝酸性窒素 (mg/L)	4.02	2.90	3.88	3.25	
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.11	0.02	0.15	0.024	
健康	大腸菌群数 (MPN/100ml)	580	560	240	210	
	糞便性大腸菌群数 (個/100ml)	1600	1800	500	440	

③矢川

令和3年度

		河川名	矢川	類型:無し	矢川	類型:無し
		測定地点名	上流部		下流部	
		水域名	多摩川		多摩川	
		測定月日 (月/日)	07/07	01/13	07/07	01/13
		調査時刻 (時:分)	9:00	10:55	9:15	11:10
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心
	流量 (m ³ /S)	0.045	0.045	0.081	0.065	
	全水深 (m)	0.09	0.08	0.18	0.10	
	採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	
	天候	小雨	晴	小雨	晴	
	気温 (°C)	24.6	8.2	24.6	9.2	
	水温 (°C)	19.0	6.0	19.5	8.6	
	色相	無色	無色	無色	無色	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	
	目視 (明) 度 (cm)	>50	>50	>50	>50	
	生活環境項目	pH	6.9	6.8	6.9	7.0
	DO (mg/L)	8.3	9.0	8.8	9.0	
	BOD (mg/L)	0.6	<0.5	0.7	<0.5	
	COD (mg/L)	—	—	—	—	
	SS (mg/L)	1	1	2	1	
	大腸菌群数 (MPN/100ml)	330	220	700	330	
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	—	—	<0.5	<0.5	
	全窒素 (mg/L)	—	—	3.02	3.36	
	全リン (mg/L)	—	—	0.059	0.028	
	亜鉛 (mg/L)	—	—	—	—	
ノニルフェノール (mg/L)	—	—	—	—		
LAS (mg/L)	—	—	—	—		
健康項目	健康項目	カドミウム (mg/L)	—	—	—	—
	全シアン (mg/L)	—	—	—	—	
	鉛 (mg/L)	—	—	—	—	
	六価クロム (mg/L)	—	—	—	—	
	砒素 (mg/L)	—	—	—	—	
	総水銀 (mg/L)	—	—	—	—	
	アルキル水銀 (mg/L)	—	—	—	—	
	PCB (mg/L)	—	—	—	—	
	ジクロロメタン (mg/L)	—	—	<0.002	<0.002	
	四塩化炭素 (mg/L)	—	—	<0.0002	<0.0002	
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.0004	<0.0004	
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.002	<0.002	
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.004	<0.004	
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.001	<0.001	
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.0006	<0.0006	
	トリクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.001	<0.001	
	テトラクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.001	<0.001	
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	—	—	<0.0002	<0.0002	
	チウラム (mg/L)	—	—	<0.0006	<0.0006	
	シマジン (mg/L)	—	—	<0.0003	<0.0003	
チオベンカルブ (mg/L)	—	—	<0.0003	<0.0003		
ベンゼン (mg/L)	—	—	<0.001	<0.001		
セレン (mg/L)	—	—	—	—		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	2.1	2.7	2.6	3.0		
ふっ素 (mg/L)	—	—	—	—		
ほう素 (mg/L)	—	—	—	—		
1,4-ジオキサン (mg/L)	—	—	—	—		
その他の項目	塩化物イオン (mg/L)	—	—	—	—	
	MBAS (mg/L)	—	—	<0.02	<0.02	
	アンモニア性窒素 (mg/L)	—	—	0.01	0.01	
	磷酸性リン (mg/L)	—	—	0.044	0.011	
	電気伝導率 (10 ⁻¹ × mS/m)	—	—	—	—	
硝酸性窒素 (mg/L)	2.10	2.76	2.64	3.08		
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		

④昭和用水等用水

令和3年度

		河川名	柴崎分水	類型:無し	昭和用水	類型:無し	昭和用水	類型:無し	立川堀 (昭和用水)	類型:無し
		測定地点名	根川合流点前		立川・昭島市境		残堀川合流点前		立川・昭島市境	
		水域名	多摩川		多摩川		多摩川		多摩川	
一般項目	測定月日 (月/日)	07/07	01/12	07/07	01/12	07/07	01/12	07/07	01/12	
	調査時刻 (時:分)	9:35	9:10	10:50	10:03	10:20	9:25	10:58	10:10	
	採取位置	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	
	流量 (m ³ /S)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全水深 (m)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	
	天候	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	
	気温 (°C)	24.0	4.8	28.2	3.8	26.2	4.8	28.2	3.8	
	水温 (°C)	22.0	3.7	21.5	3.8	21.2	3.5	21.4	3.8	
	色相	淡褐色	淡黄褐色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡緑褐色	淡黄緑色	淡黄緑色	
	臭気	微土臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	
	透視(明)度 (cm)	25.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
	pH	7.2	7.5	7.7	7.8	7.6	7.8	8.2	7.6	
	DO (mg/L)	9.7	12.1	8.9	11.0	9.3	12.9	8.2	12.6	
	BOD (mg/L)	0.6	<0.5	1.0	<0.5	0.8	<0.5	0.8	<0.5	
	COD (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SS (mg/L)	11	3	6	1	6	4	6	1	
大腸菌群数 (MPN/100ml)	-	-	-	-	-	-	-	-		
n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-		
全窒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-		
全リン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-		

		河川名	立川堀分水 (昭和用水)	類型:無し	立川堀分水 支流No.1 (昭和用水)	類型:無し	砂川用水	類型:無し	砂川用水	類型:無し
		測定地点名	立川・昭島市境		残堀川合流点前		玉川上水取水口後		立川・国分寺市境	
		水域名	多摩川		多摩川		多摩川		多摩川	
一般項目	測定月日 (月/日)	07/07	01/12	07/07	01/12	07/07	01/12	07/07	01/12	
	調査時刻 (時:分)	10:42	10:10	10:30	9:37	11:28	10:38	12:00	11:12	
	採取位置	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	
	流量 (m ³ /S)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全水深 (m)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	
	天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	
	気温 (°C)	28.0	3.8	28.0	3.8	27.2	6.0	28.5	7.8	
	水温 (°C)	21.6	4.7	21.5	5.2	18.5	4.8	21.0	6.8	
	色相	淡黄緑色	無色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡灰白色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	
	臭気	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	無臭	無臭	微川藻臭	微川藻臭	
	透視(明)度 (cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
	pH	7.5	8.1	7.5	7.5	7.8	7.6	7.6	7.6	
	DO (mg/L)	9.3	12.8	9.5	12.4	9.7	12.6	8.8	11.5	
	BOD (mg/L)	0.7	<0.5	0.8	<0.5	0.7	0.6	0.7	1.3	
	COD (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SS (mg/L)	4	4	5	1	8	1	2	1	
大腸菌群数 (MPN/100ml)	-	-	-	-	-	-	-	-		
n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-		
全窒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-		
全リン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-		

(5) 河川底質調査結果

令和3年度

測定項目	残堀川	
	単位	多摩川合流点前
		7月7日 10:00
測定値		
総水銀	mg/kg	0.06
カドミウム	mg/kg	0.1
鉛	mg/kg	13
有機リン	mg/kg	< 0.1
六価クロム	mg/kg	< 0.5
ヒ素	mg/kg	0.6
シアン	mg/kg	< 0.1
PCB	mg/kg	< 0.02
銅	mg/kg	18
亜鉛	mg/kg	99
含水率	wt%	23.6
水素イオン濃度	pH	7.2

(6) 湧水調査結果

令和3年度

段丘	場所		流出先	利用状況	日時		天候	水温(℃)	湧水量(m ³ /日)	大腸菌群数(MPN/100ml)	電気伝導率(μS/cm)
					7/14	1/20					
立川	富士見緑地	富士見町3-10	残堀川	なし	7/14	11:20	曇	19.0	59	330	184
					1/20	10:46	晴	8.5	0	140	147
	財団法人東京都農林水産振興財団	富士見町3-16	場内公園	噴水など	7/14	11:05	曇	18.6	152	330	187
					1/20	欠測	-	-	-	-	-
	富士見高架下弁天湧水	富士見町3-18	残堀川	なし	7/14	11:40	曇	18.5	469	490	182
					1/20	欠測	-	-	-	-	-
	JR中央線残堀鉄橋	富士見町5-27	残堀川	なし	7/14	12:05	曇	20.0	653	790	181
					1/20	11:26	晴	11.3	96	330	145
青柳	立川公園	錦町5-11	柴崎用水	農業用水	7/14	10:45	曇	18.6	43	330	217
					1/20	欠測	-	-	-	-	-
立川	矢川緑地内池北側	羽衣町3-26	矢川	なし	7/14	9:15	曇	19.5	120	490	197
					1/20	9:15	晴	13.7	26	220	169
	矢川緑地北側	羽衣町3-26	矢川	なし	7/14	9:30	曇	19.0	570	490	195
					1/20	9:30	晴	15.2	75	280	172
	一般宅地内	羽衣町3丁目	矢川	雑用水	7/14	9:55	曇	18.6	486	700	196
					1/20	欠測	-	-	-	-	-
	矢川弁財天横	羽衣町3-29	矢川	なし	7/14	10:15	曇	19.2	892	490	187
					1/20	欠測	-	-	-	-	-
	矢川緑地入口	羽衣町3-26	矢川	なし	7/14	9:00	曇	19.0	3,104	230	202
					1/20	9:02	晴	15.2	1,924	110	190
	矢川緑地出口	羽衣町3-26	多摩川	なし	7/14	9:40	曇	19.5	6,947	700	195
					1/20	9:42	晴	13.6	2,772	330	169

(7)地下水調査結果

調査年月日 令和3年11月9日～10日

項目	環境基準	調査地点（井戸種別）						
		南部1 (深井戸)	南部2 (深井戸)	南部3 (深井戸)	南部4 (深井戸)	南部5 (深井戸)	南部6 (深井戸)	南部7 (浅井戸)
ジクロロメタン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
四塩化炭素	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
トリクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.0002	0.0008	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.0012
1,3-ジクロロプロパン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
ベンゼン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.000	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005

項目	環境基準	調査地点（井戸種別）						
		中部1 (深井戸)	中部2 (深井戸)	中部3 (深井戸)	北部1 (浅井戸)	北部2 (深井戸)	北部3 (深井戸)	北部4 (浅井戸)
ジクロロメタン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
四塩化炭素	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
トリクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,3-ジクロロプロパン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
ベンゼン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005

項目	環境基準	調査地点（井戸種別）				
		北部5 (深井戸)	北部6 (浅井戸)	北部7 (深井戸)	北部8 (深井戸)	北部9 (深井戸)
ジクロロメタン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
四塩化炭素	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L	< 0.0002	0.0003	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
トリクロロエチレン	0.01mg/L	0.002	< 0.001	0.005	0.002	< 0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L	0.0003	0.0011	0.0036	0.0004	< 0.0002
1,3-ジクロロプロパン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
ベンゼン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L	0.007	< 0.005	0.011	0.020	< 0.005

■ : 基準超過

南部地区 : J R 中央線・青梅線の南側地区

中部地区 : 五日市街道と J R 中央線・青梅線に挟まれる地区

北部地区 : 五日市街道の北側地区

(8)立川飛行場に係る航空機騒音測定結果

①定点測定結果

第四小学校 航空機騒音測定結果

令和3年度

月	Lden (dB)		WECPNL	時間別飛行回数				移動方向識別回数				有効測定日数 (日)
	平均値	最大値		0~7	7~19	19~22	22~24	離陸	着陸	上空	地上	
4	47.6	54.1	58.2	3	271	6	1	135	126	19	1	27
				0.1	9.0	0.2	0.0	4.5	4.2	0.6	0.0	
5	44.7	51.3	56.2	0	238	2	0	159	72	8	1	29
				0.0	7.7	0.1	0.0	5.1	2.3	0.3	0.0	
6	47.0	53.6	58.2	1	326	4	1	190	126	16	0	29
				0.0	10.9	0.1	0.0	6.3	4.2	0.5	0.0	
7	47.2	53.5	58.0	3	266	14	3	161	112	12	1	29
				0.1	8.6	0.5	0.1	5.2	3.6	0.4	0.0	
8	44.2	48.9	55.7	0	220	6	1	137	88	2	0	26
				0.0	7.1	0.2	0.0	4.4	2.8	0.1	0.0	
9	47.5	54.0	58.9	0	315	11	1	84	233	8	2	26
				0.0	10.5	0.4	0.0	2.8	7.8	0.3	0.1	
10	49.6	54.6	60.7	10	340	3	1	102	231	19	2	29
				0.3	11.0	0.1	0.0	3.3	7.5	0.6	0.1	
11	49.8	54.5	60.8	3	416	3	0	111	264	46	1	28
				0.1	13.9	0.1	0.0	3.7	8.8	1.5	0.0	
12	48.3	53.9	59.6	2	343	5	0	61	258	27	4	30
				0.1	11.1	0.2	0.0	2.0	8.3	0.9	0.1	
1	48.5	54.9	59.7	1	327	1	1	50	248	30	2	27
				0.0	10.5	0.0	0.0	1.6	8.0	1.0	0.1	
2	49.9	54.7	61.1	2	410	10	0	71	313	38	0	27
				0.1	14.6	0.4	0.0	2.5	11.2	1.4	0.0	
3	48.9	55.5	60.3	4	398	9	1	193	207	12	0	29
				0.1	12.8	0.3	0.0	6.2	6.7	0.4	0.0	
合計		55.5		29	3870	74	10	1454	2278	237	14	336
平均	47.8	(最大)	59.0	0.1	10.6	0.2	0.0	4.0	6.3	0.7	0.0	

*時間別及び移動方向識別回数の下段は1日当たりの平均回数

*移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

砂川学習館 航空機騒音測定結果

令和3年度

月	Lden (dB)		WECPNL	時間別飛行回数				移動方向識別回数				有効測定日数 (日)
	平均値	最大値		0~7	7~19	19~22	22~24	離陸	着陸	上空	地上	
4	51.5	56.3	63.4	8	425	33	0	117	150	22	177	29
				0.3	14.2	1.1	0.0	3.9	5.0	0.7	5.9	
5	50.7	56.1	62.7	0	413	5	0	51	169	25	173	28
				0.0	13.3	0.2	0.0	1.6	5.5	0.8	5.6	
6	51.0	56.5	63.1	1	492	5	0	120	219	14	145	29
				0.0	16.4	0.2	0.0	4.0	7.3	0.5	4.8	
7	51.9	59.4	63.4	2	495	17	1	93	209	46	167	30
				0.1	16.0	0.5	0.0	3.0	6.7	1.5	5.4	
8	51.0	56.3	63.1	1	423	16	2	96	236	20	90	27
				0.0	13.6	0.5	0.1	3.1	7.6	0.6	2.9	
9	49.0	55.4	61.3	0	398	15	0	214	99	12	88	26
				0.0	13.3	0.5	0.0	7.1	3.3	0.4	2.9	
10	50.0	55.4	62.2	6	412	8	6	218	101	25	88	28
				0.2	13.3	0.3	0.2	7.0	3.3	0.8	2.8	
11	51.1	55.6	62.9	0	568	4	0	242	130	29	171	29
				0.0	18.9	0.1	0.0	8.1	4.3	1.0	5.7	
12	49.2	54.5	60.9	1	424	2	1	261	65	21	81	31
				0.0	13.7	0.1	0.0	8.4	2.1	0.7	2.6	
1	48.5	55.0	60.3	1	384	0	0	258	58	22	47	28
				0.0	12.4	0.0	0.0	8.3	1.9	0.7	1.5	
2	50.7	58.0	63.0	1	573	5	0	305	77	78	119	27
				0.0	20.5	0.2	0.0	10.9	2.8	2.8	4.3	
3	51.8	56.4	64.2	3	624	3	3	155	203	43	232	29
				0.1	20.1	0.1	0.1	5.0	6.5	1.4	7.5	
合計		59.4		24	5631	113	13	2130	1716	357	1578	341
平均	50.5	(最大)	62.5	0.1	15.5	0.3	0.0	5.9	4.7	1.0	4.3	

*時間別及び移動方向識別回数の下段は1日当たりの平均回数

*移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

(9) 横田基地に係る航空機騒音測定結果

中里測定局 航空機騒音測定結果

令和3年度

月	Lden (dB)		WECPNL	時間別飛行回数				移動方向識別回数				有効測定日数 (日)
	平均値	最大値		0～7	7～19	19～22	22～24	離陸	着陸	上空	地上	
4	64.0	71.2	79.8	15	1332	426	4	840	700	26	211	30
				0.5	44.4	14.2	0.1	28.0	23.3	0.9	7.0	
5	61.7	67.8	78.4	12	1032	353	10	754	508	11	134	31
				0.4	33.3	11.4	0.3	24.3	16.4	0.4	4.3	
6	60.7	67.8	75.7	12	877	196	4	679	287	21	102	29
				0.4	29.2	6.5	0.1	22.6	9.6	0.7	3.4	
7	66.2	75.1	81.5	34	801	226	15	472	445	14	145	31
				1.1	25.8	7.3	0.5	15.2	14.4	0.5	4.7	
8	61.4	68.5	76.4	17	907	211	5	725	300	23	92	31
				0.5	29.3	6.8	0.2	23.4	9.7	0.7	3.0	
9	60.3	67.8	75.9	8	879	190	4	322	602	12	145	30
				0.3	29.3	6.3	0.1	10.7	20.1	0.4	4.8	
10	64.9	76.9	84.1	12	845	307	14	387	547	18	226	31
				0.4	27.3	9.9	0.5	12.5	17.6	0.6	7.3	
11	61.0	65.8	77.7	25	945	289	4	259	757	25	222	28
				0.8	31.5	9.6	0.1	8.6	25.2	0.8	7.4	
12	59.0	66.0	74.8	18	882	80	13	82	596	30	285	28
				0.6	28.5	2.6	0.4	2.6	19.2	1.0	9.2	
1	61.0	69.1	76.0	16	1021	345	2	165	895	37	287	30
				0.5	32.9	11.1	0.1	5.3	28.9	1.2	9.3	
2	61.2	68.4	77.8	24	828	300	0	194	743	25	200	28
				0.9	29.9	10.7	0.0	6.9	26.5	0.9	7.1	
3	61.6	69.2	76.5	30	970	374	10	574	508	29	273	31
				1.0	31.3	12.1	0.3	18.5	16.4	0.9	8.8	
合計		76.9		223	11319	3297	85	5453	6888	271	2322	358
平均	61.9	(最大)	77.9	0.6	31.1	9.0	0.2	14.9	18.9	0.8	6.4	

*時間別及び移動方向識別回数の下段は1日当たりの平均回数

*移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

※LdenとWECPNLの平均は算術平均を使用しています。表の値はパワー平均ではありません。

(10) 道路沿道環境調査結果

令和3年度

定点	1		道路：都道43号(芋窪街道)		調査日	10月5日10時～10月6日10時			道路騒音地域類型	c					
測定点	こぶし会館前		番地		幸町5-83-1		用途地域		近隣商業	道路振動区域の区分				2	
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)				
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計
0	57	夜	56	70	65	29	夜	36	65	0.009	0.023	168	24	18	210
1	54					30				0.009	0.013	114	48	0	162
2	55					30				0.010	0.020	84	30	12	126
3	53					29				0.010	0.021	48	54	6	108
4	52					31				0.014	0.015	72	48	12	132
5	57					32				0.012	0.026	198	90	12	300
6	60	37	0.016	0.015	426	192	18	636							
7	61	38	0.022	0.016	1,170	168	42	1,380							
8	62	40	0.024	0.019	1,302	168	54	1,524							
9	63	39	0.014	0.035	1,164	210	24	1,398							
10	64	39	0.010	0.022	1,230	294	54	1,578							
11	62	39	0.016	0.060	1,158	186	54	1,398							
12	62	38	0.018	0.058	1,158	150	30	1,338							
13	63	39	0.013	0.035	1,404	174	36	1,614							
14	62	37	0.014	0.036	1,320	96	60	1,476							
15	63	38	0.016	0.009	1,002	120	24	1,146							
16	60	37	0.015	0.012	1,212	126	54	1,392							
17	64	37	0.017	0.008	1,218	114	72	1,404							
18	62	37	0.017	0.011	1,170	84	108	1,362							
19	61	37	0.019	0.011	1,056	60	42	1,158							
20	60	37	0.020	0.024	762	78	54	894							
21	59	36	0.017	0.013	702	66	48	816							
22	57	35	0.016	0.013	288	72	18	378							
23	57	35	0.017	0.018	180	24	12	216							
平均/計	60					36			0.015	0.022	18,606	2,676	864	22,146	

令和3年度

定点	2		道路：都道43号(芋窪街道)		調査日	10月26日16時～10月27日16時			道路騒音地域類型	a					
測定点	泉市民体育館前		番地		泉町786-11		用途地域		第1種中高層住居専用	道路振動区域の区分				1	
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)				
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計
0	57	夜	56	70	65	29	夜	36	60	0.024	0.015	108	24	18	150
1	54					30				0.025	0.017	72	66	0	138
2	55					30				0.021	0.014	90	30	0	120
3	53					29				0.020	0.012	84	30	0	114
4	52					31				0.013	0.013	102	30	6	138
5	57					32				0.013	0.015	162	84	24	270
6	60	37	0.019	0.013	354	156	54	564							
7	61	38	0.017	0.016	828	180	60	1,068							
8	62	40	0.017	0.010	1,026	240	60	1,326							
9	63	39	0.019	0.012	1,332	228	48	1,608							
10	64	39	0.019	0.012	1,320	270	30	1,620							
11	62	39	0.018	0.011	1,530	234	42	1,806							
12	62	38	0.017	0.013	1,692	174	18	1,884							
13	63	39	0.016	0.010	1,590	246	96	1,932							
14	62	37	0.020	0.015	1,392	138	54	1,584							
15	63	38	0.023	0.018	1,716	180	72	1,968							
16	60	37	0.027	0.013	1,572	120	36	1,728							
17	64	37	0.016	0.012	1,488	120	42	1,650							
18	62	37	0.021	0.014	1,494	60	60	1,614							
19	61	37	0.021	0.009	1,134	84	90	1,308							
20	60	37	0.018	0.013	990	84	48	1,122							
21	69	36	0.022	0.018	582	54	24	660							
22	57	35	0.032	0.005	306	72	24	402							
23	57	35	0.031	0.010	234	66	6	306							
平均/計	60					36			0.020	0.013	21,198	2,970	912	25,080	

令和3年度

定点	3 道路：都道7号(五日市街道)				調査日	10月7日10時～10月8日10時				道路騒音地域類型	a				
測定点	西砂学習館前				番地	西砂町6-12-10				用途地域	第2種中高層住居専用		道路振動区域の区分	1	
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)				
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要請限度値	環境基準値	80%レンジ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計
0	65	夜	65	70	65	38	夜	37	60	0.013	0.016	186	66	6	258
1	64					34				0.013	0.015	144	18	6	168
2	64					33				0.010	0.010	90	18	24	132
3	62					32				0.012	0.013	54	18	0	72
4	65					37				0.014	0.017	114	60	12	186
5	68	40	0.015	0.020	186	150	12	348							
6	68	昼	68	75	70	38	昼	39	65	0.018	0.013	432	126	12	570
7	69					37				0.014	0.015	714	138	30	882
8	68					38				0.014	0.015	642	150	30	822
9	69					37				0.015	0.033	738	174	12	924
10	68					37				0.018	0.028	624	138	24	786
11	69					38				0.018	0.042	600	138	18	756
12	68					37				0.019	0.015	732	102	24	858
13	67					35				0.015	0.017	570	66	6	642
14	67					37				0.021	0.022	696	102	18	816
15	67					37				0.024	0.018	636	144	18	798
16	67					36				0.021	0.021	738	138	30	906
17	67					37				0.021	0.016	810	120	36	966
18	67					35				0.020	0.013	882	48	42	972
19	67	33	0.020	0.021	756	24	30	810							
20	66	35	0.021	0.021	552	30	42	624							
21	66	36	0.017	0.019	354	54	54	462							
22	66	夜	65	70	65	38	夜	37	60	0.018	0.023	276	48	24	348
23	64					37				0.017	0.024	144	42	12	198
平均/計	67					36				0.017	0.019	11,670	2,112	522	14,304

令和3年度

定点	4 道路：都道29号(旧奥多摩街道)				調査日	10月28日10時～10月29日10時				道路騒音地域類型	a				
測定点	シルバー人材センター前				番地	柴崎町1-17-7				用途地域	第1種中高層住居専用		道路振動区域の区分	1	
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)				
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要請限度値	環境基準値	80%レンジ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計
0	49	夜	54	70	65	25	夜	29	60	0.004	0.007	30	0	0	30
1	47					27				0.003	0.014	24	6	0	30
2	42					24				0.003	0.018	12	0	0	12
3	49					25				0.004	0.011	36	0	0	36
4	52					25				0.007	0.011	24	0	0	24
5	56	29	0.007	0.017	66	6	6	78							
6	58	昼	61	75	70	28	昼	36	65	0.008	0.008	150	0	12	162
7	62					33				0.011	0.007	372	6	12	390
8	63					34				0.008	0.005	546	30	60	636
9	62					34				0.004	0.006	426	12	18	456
10	63					35				0.003	0.012	390	30	18	438
11	62					32				0.006	0.018	348	18	12	378
12	63					33				0.006	0.015	384	42	36	462
13	60					33				0.004	0.023	342	36	24	402
14	60					32				0.005	0.015	324	24	24	372
15	61					32				0.004	0.015	390	6	18	414
16	61					33				0.005	0.019	342	48	18	408
17	61					32				0.004	0.011	492	18	18	528
18	61					33				0.006	0.006	402	18	18	438
19	60	33	0.005	0.016	282	12	30	324							
20	58	32	0.005	0.007	174	6	12	192							
21	58	28	0.007	0.016	132	0	36	168							
22	60	夜	54	70	65	30	夜	29	60	0.008	0.007	162	6	6	174
23	54					27				0.004	0.014	60	0	12	72
平均/計	58					30				0.005	0.012	5,910	324	390	6,624

令和3年度

定点	5 道路：都道16号(立川通り)				調査日	10月11日12時～10月12日12時				道路騒音地域類型	b				
測定点	立川市清掃工場前				番地	若葉町4-11-19				用途地域	第1種住居			道路振動区域の区分	1
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)				
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小 型	大 型	二 輪	合 計
0	65	夜	65	70	65	44	夜	47	60	0.015	0.017	150	42	18	210
1	64					44				0.020	0.011	114	66	0	180
2	64					48				0.020	0.010	84	42	0	126
3	63					44				0.021	0.010	90	42	0	132
4	63					45				0.020	0.007	54	54	0	108
5	67	昼	67	75	70	46	昼	51	65	0.016	0.016	240	60	6	306
6	68					48				0.020	0.005	348	120	6	474
7	69					49				0.025	0.008	630	126	18	774
8	67					48				0.025	0.007	822	144	54	1,020
9	68					50				0.021	0.007	612	120	48	780
10	68					49				0.022	0.011	702	126	12	840
11	67					47				0.017	0.006	672	114	30	816
12	67					49				0.010	0.017	798	126	12	936
13	67					49				0.008	0.010	678	102	30	810
14	66					49				0.008	0.022	816	90	36	942
15	67					47				0.007	0.020	864	60	30	954
16	68					48				0.011	0.008	708	108	30	846
17	67					45				0.013	0.005	804	60	42	906
18	68	48	0.028	0.018	750	66	60	876							
19	67	夜	65	70	65	49	夜	47	60	0.027	0.024	786	84	36	906
20	67					46				0.017	0.014	672	30	42	744
21	68					46				0.016	0.016	510	36	36	582
22	66					48				0.017	0.014	288	78	12	378
23	66	45	0.018	0.008	306	30	0	336							
平均/計	67					47				0.018	0.012	12,498	1,926	558	14,982

令和3年度

定点	6 道路：都道7号(五日市街道)				調査日	10月21日10時～10月22日10時				道路騒音地域類型	b				
測定点	若葉図書館前				番地	若葉町3-34-1				用途地域	第1種住居			道路振動区域の区分	1
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)				
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小 型	大 型	二 輪	合 計
0	62	夜	63	70	65	44	夜	45	60	0.006	0.012	108	36	12	156
1	62					45				0.007	0.015	78	60	0	138
2	63					50				0.007	0.008	60	36	12	108
3	62					45				0.006	0.012	66	60	0	126
4	64					47				0.006	0.007	120	54	12	186
5	67	昼	65	75	70	49	昼	46	65	0.006	0.008	258	144	24	426
6	68					50				0.008	0.012	456	186	12	654
7	67					45				0.014	0.018	786	90	42	918
8	66					44				0.016	0.010	636	66	24	726
9	68					45				0.013	0.014	738	126	6	870
10	65					45				0.011	0.010	654	192	12	858
11	66					47				0.004	0.021	702	126	30	858
12	64					46				0.003	0.008	750	72	18	840
13	65					47				0.003	0.010	816	108	48	972
14	64					42				0.006	0.012	954	90	12	1,056
15	66					46				0.006	0.015	786	96	48	930
16	63					44				0.006	0.004	882	96	30	1,008
17	63					41				0.007	0.008	822	60	42	924
18	64	41	0.022	0.013	774	48	48	870							
19	64	夜	63	70	65	41	夜	45	60	0.028	0.014	714	30	54	798
20	64					44				0.026	0.016	786	36	36	858
21	65					45				0.028	0.014	552	54	48	654
22	62					46				0.015	0.005	354	36	6	396
23	63	45	0.007	0.003	222	36	24	282							
平均/計	64					45				0.011	0.011	13,074	1,938	600	15,612

令和3年度

定点	7 道路：都道16号(立川通り)				調査日 11月1日10時～11月2日10時				道路騒音地域類型 c													
測定点	高松防災倉庫前				番地 高松町2-26-3				用途地域 商業 道路振動区域の区分 2													
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)											
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計							
0	64	夜	65	70	65	33	夜	34	65	0.023	0.023	288	42	6	336							
1	67					34				0.018	0.015	180	60	12	252							
2	64					33				0.013	0.020	108	48	0	156							
3	66					34				0.011	0.027	84	60	6	150							
4	65					33				0.012	0.034	114	60	0	174							
5	67					33				0.015	0.030	174	78	42	294							
6	68	昼	67	75	70	36	昼	35	70	0.017	0.018	408	162	24	594							
7	68					36				0.018	0.021	636	168	18	822							
8	68					37				0.019	0.017	642	168	36	846							
9	68					34				0.017	0.014	588	204	36	828							
10	67					34				0.017	0.024	570	156	30	756							
11	68					37				0.023	0.026	594	156	18	768							
12	66					36				0.018	0.014	702	156	6	864							
13	66					34				0.021	0.021	696	120	48	864							
14	67					36				0.018	0.006	582	168	36	786							
15	67					35				0.025	0.017	570	126	24	720							
16	66					34				0.029	0.011	678	78	24	780							
17	66					34				0.025	0.019	588	102	90	780							
18	65					33				0.028	0.025	756	84	24	864							
19	67					35				0.022	0.016	768	156	24	948							
20	66					35				0.027	0.025	492	72	36	600							
21	67					33				0.028	0.022	444	54	66	564							
22	65					夜				65	70	65	34	夜	34	65	0.028	0.017	282	78	30	390
23	64												34				0.023	0.020	288	60	6	354
平均/計	66					34				0.021	0.020	11,232	2,616	642	14,490							

令和3年度

定点	8 道路：都道256号(甲州街道)				調査日 11月16日10時～11月17日10時				道路騒音地域類型 b													
測定点	錦町下水処理場 東				番地 錦町5-20-25				用途地域 第1種住居 道路振動区域の区分 1													
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)				大気		交通量 (台)											
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計							
0	67	夜	67	70	65	30	夜	34	60	0.020	0.021	228	24	18	270							
1	67					32				0.025	0.015	168	54	6	228							
2	66					34				0.018	0.018	114	60	0	174							
3	66					33				0.015	0.019	102	48	6	156							
4	64					31				0.015	0.015	84	48	12	144							
5	67					32				0.016	0.028	216	42	12	270							
6	69	昼	69	75	70	33	昼	38	65	0.016	0.012	450	66	24	540							
7	70					35				0.017	0.007	990	120	72	1,182							
8	67					34				0.017	0.015	978	132	126	1,236							
9	70					37				0.015	0.010	918	132	30	1,080							
10	68					37				0.016	0.009	792	186	42	1,020							
11	69					35				0.013	0.012	960	102	18	1,080							
12	69					32				0.014	0.011	756	36	36	828							
13	70					35				0.010	0.011	876	96	18	990							
14	70					34				0.011	0.020	876	126	42	1,044							
15	69					33				0.012	0.011	750	48	78	876							
16	70					37				0.014	0.017	930	78	72	1,080							
17	70					34				0.014	0.025	1,098	96	54	1,248							
18	68					34				0.021	0.020	1,044	66	114	1,224							
19	70					33				0.024	0.020	948	48	66	1,062							
20	70					32				0.022	0.023	762	30	36	828							
21	69					夜				67	70	65	29	夜	34	60	0.020	0.024	450	12	54	516
22	69												31				0.018	0.015	390	24	30	444
23	68												32				0.005	0.026	246	42	18	306
平均/計	68					33				0.016	0.017	15,126	1,716	984	17,826							

令和3年度

定点	9	道路：都道29号(新奥多摩街道)		調査日	10月14日13時～10月15日13時			道路騒音地域類型	b						
測定点	立川公園前		番地	錦町5-13		用途地域 第1種住居		道路振動区域の区分				1			
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)			大気 交通量 (台)							
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計
0	65	夜	66	70	65	31	夜	34	60	/	/	210	150	6	366
1	64					30						174	126	6	306
2	65					31						108	108	6	222
3	64					27						102	90	0	192
4	67					30						156	114	6	276
5	68	32	552	234	18	804									
6	69	33	1,152	216	78	1,446									
7	70	32	1,590	204	120	1,914									
8	67	33	1,350	294	42	1,686									
9	69	34	1,266	276	48	1,590									
10	69	34	1,200	300	48	1,548									
11	69	34	1,068	222	42	1,332									
12	69	33	1,236	330	48	1,614									
13	69	昼	68	75	70	35	昼	37	65			996	306	36	1,338
14	69					35						1,128	324	30	1,482
15	68					32						1,260	216	72	1,548
16	69					33						1,380	228	84	1,692
17	68					32						1,356	156	42	1,554
18	68	31	1,434	120	120	1,674									
19	67	31	1,518	114	60	1,692									
20	68	30	978	84	90	1,152									
21	65	29	636	84	54	774									
22	67	夜	66	70	65	29	夜	34	60			510	60	78	648
23	65					29				312	90	18	420		
平均/計	67					32						21,672	4,446	1,152	27,270

令和3年度

定点	10	道路：都道59号(多摩大橋通り)		調査日	11月4日10時～11月5日10時			道路騒音地域類型	a						
測定点	一番一公園前		番地	一番町1-40		用途地域 第2種中高層住居専用		道路振動区域の区分				1			
時間	騒音 (dB)				振動 (dB)			大気 交通量 (台)							
	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要請 限度値	環境 基準値	80%レンジ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m ³	小型	大型	二輪	合計
0	63	夜	63	70	65	31	夜	.	60	/	/	84	90	6	180
1	63					30						90	84	0	174
2	60					28						54	60	6	120
3	60					24						108	24	6	138
4	63					30						78	126	6	210
5	64	32	162	150	24	336									
6	66	32	402	156	24	582									
7	64	31	660	144	78	882									
8	66	31	600	114	90	804									
9	64	31	516	138	18	672									
10	64	32	570	138	6	714									
11	64	30	432	132	18	582									
12	65	31	576	120	30	726									
13	64	29	510	120	24	654									
14	62	29	660	84	18	762									
15	63	29	624	102	30	756									
16	64	29	660	96	30	786									
17	62	29	630	48	42	720									
18	65	29	576	72	48	696									
19	63	28	588	54	54	696									
20	64	29	546	54	60	660									
21	65	30	474	90	24	588									
22	65	夜	63	70	65	30	夜	32	60			354	96	12	462
23	63					29				252	54	12	318		
平均/計	64					30						10,206	2,346	666	13,218

(11) 自動車騒音面的評価結果

評価対象 路線名	評価 実施 年度	評価 予定 年度	車 線 数	評価区間 の始点	評価区間 の終点	区間 延長 (km)	達成率		達成戸数		評価対象 住居等 戸数 (B+C+D+E)	昼夜とも 基準値 以下 B (戸)	昼間のみ 基準値 以下 C (戸)	夜間のみ 基準値 以下 D (戸)	昼夜とも 基準値 超過 E (戸)
							昼間 (%)	夜間 (%)	昼間 (戸)	夜間 (戸)					
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	若葉町2-55	幸町3-34	1.2	100	94	574	541	574	541	33	0	0
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	幸町3-34	幸町5-1	1.3	98	90	586	534	595	534	52	0	9
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	幸町5-1	一番町2-19	3.3	100	87	1,082	945	1,085	945	137	0	3
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	一番町2-19	西砂町	2.7	89	68	644	487	721	487	157	0	77
立川所沢線	H30	R5	4	錦町5-18	曙町	1.6	100	100	1,826	1,818	1,827	1,818	8	0	1
立川所沢線	H30	R5	5	曙町	曙町2-32	0.5	100	100	473	473	473	473	0	0	0
立川所沢線	H30	R5	2	曙町2-32	栄町3-1	0.8	100	92	1,695	1,557	1,696	1,557	138	0	1
立川所沢線	H30	R5	2	栄町3-1	幸町3-34	2.0	100	100	541	539	541	539	2	0	0
立川所沢線	H30	R5	2	幸町3-34	幸町4-45	0.6	100	94	312	292	312	292	20	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	錦町5-19	富士見町6-35	2.5	73	65	598	533	823	533	65	0	225
立川青梅線	H29	R4	4	錦町5-18	錦町5-9	0.3	98	96	108	106	110	106	2	0	2
立川青梅線	H29	R4	2	錦町5-9	柴崎町4-1	0.5	100	100	238	238	238	238	0	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	柴崎町4-1	柴崎町2-25	0.2	100	100	170	170	170	170	0	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	柴崎町2-25	柴崎町1-11	0.4	100	100	212	212	212	212	0	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	柴崎町1-11	富士見町3-11	1.4	100	100	508	508	508	508	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	2	羽衣町2-4	曙町3-29	0.9	100	100	51	51	51	51	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	2	曙町3-29	栄町3-63	0.7	100	100	187	187	187	187	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	2	栄町3-1	栄町6-25	1.2	100	99	496	489	496	489	7	0	0
立川東大和線	H31	R6	4	栄町6-25	柏町5-3-1	1.6	100	99	873	864	875	864	9	0	2
立川東大和線	H31	R6	4	緑町	泉町	1.2	100	100	13	13	13	13	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	4	泉町	緑町	0.7	100	100	131	131	131	0	0	0	0
所沢武蔵村山立川線	H30	R5	2	砂川町8-39	砂川町4-18	1.1	100	99	563	561	565	561	2	0	2
八王子武蔵村山線	R2	R7	2	一番町1-2	一番町3-1	0.7	100	97	353	343	354	343	10	0	1
八王子武蔵村山線	R2	R7	2	一番町3-1	一番町4-59	0.8	100	99	185	184	185	184	1	0	0
八王子武蔵村山線	R2	R7	2	一番町1-1	上砂町3-53	0.8	100	100	216	215	216	215	1	0	0
立川国分寺線	R2	R7	2	錦町1-12	錦町2-11	1.1	100	100	1,710	1,710	1,710	1,710	0	0	0
立川日野線	H31	R6	4	柴崎町4-1	柴崎町6-22	0.7	99	99	176	176	178	176	0	0	2
立川昭島線	R3	R8	4	曙町	曙町2-42	0.4	100	100	274	274	274	274	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	4	曙町2-42	緑町	0.4	100	100	224	224	224	224	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	4	緑町	富士見町1-36-10	1.2	100	100	5	5	5	5	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	4	砂川町1-60	緑町	2.4	100	100	73	73	73	73	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	2	緑町	富士見町1-33	1.3	100	100	1,818	1,818	1,818	1,818	0	0	0
三ツ木八王子線	R3	R8	2	一番町6-6(市境)	一番町4-44	0.8	100	100	222	222	222	222	0	0	0
三ツ木八王子線	R3	R8	2	一番町1-61	一番町1-37-5(市境)	0.3	100	100	58	58	58	58	0	0	0
八王子国立線	R2	R7	3	錦町6-29	錦町5-19	0.3	94	94	33	33	35	33	0	0	2
八王子国立線	R2	R7	4	錦町6-21	錦町6-25	0.4	85	83	175	171	206	171	4	0	31
市道1級13号線	R2	R7	4	一番町1-27	砂川町1-26	2.1	100	100	365	364	365	364	1	0	0
市道1級19号線	H31	R6	4	曙町2-42	緑町	1.1	100	100	315	315	315	315	0	0	0
市道中129号線	R3	R8	4	緑町	緑町	0.3	100	100	3	3	3	3	0	0	0
市道中138号線	R3	R4	4	緑町	緑町	0.2	100	100	0	0	0	0	0	0	0

(特記事項)

1. 測定は市内の主要路線を5年周期で順次行います。
2. 交差する路線を評価する際、双方の路線に重複する住居の数を補正するため、過年度の達成率及び達成戸数に変更になる場合があります。

(12) 公共施設のエネルギー起源による二酸化炭素排出量（実排出量）

①省エネ法定定期報告書提出データ

[単位：t-CO2]

施設名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
本庁舎等	954	963	1033	1202	1126	628	348	1,213	1,039
女性総合センター(1・5階)	354	307	305	355	299	277	271	250	259
子ども未来センター	222	225	198	206	201	190	180	186	180
行政窓口	3	3	4	3	35	32	36	36	35
市民会館	249	646	712	765	846	830	795	622	704
いちばん子育てひろば	1	2	2	0	0	0	1	-	-
保育園等	508	423	379	360	405	339	335	298	290
児童館	137	144	168	186	199	205	200	146	165
学童保育所	67	59	65	69	64	55	53	55	54
斎場	29	27	26	27	27	25	24	20	19
地域福祉サービスセンター	229	214	189	198	175	173	160	181	168
福祉会館等	429	441	434	481	473	458	403	373	444
総合福祉センター	327	313	295	331	345	356	332	335	326
福祉作業所	37	35	38	36	38	38	36	37	37
健康会館	134	138	123	156	166	165	157	140	169
看護専門学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合リサイクルセンター	438	423	416	400	389	372	365	362	351
公衆便所	6	5	4	2	4	4	4	4	3
清掃工場	4,302	3,999	3,526	3,129	2,801	2,725	2,710	2,666	2,694
下水処理場(高度処理施設含む)	4,849	4,812	4,696	4,494	4,464	4,470	4,161	3,991	3,975
ポンプ場	100	106	101	99	102	95	103	98	93
競輪場	1,819	915	930	1002	615	1133	349	748	758
防災施設等	20	21	21	19	19	16	18	21	17
駐輪場	117	124	130	111	113	131	125	117	109
駐車場	177	192	196	191	132	117	110	108	177
シルバーワークセンター	18	19	19	20	19	17	17	18	18
立川駅南口地域安全サービスステーション	1	1	1	1	1	1	2	2	1
公園	48	50	50	55	52	49	49	20	17
チャレンジショップ	12	6	6	7	6	6	7	2	5
ファーマーズセンターみののれ立川	40	61	76	75	78	84	79	95	78
中里測定局	3	3	3	1	0	0	0	0	0
旧多摩川小学校跡地	45	44	53	105	102	102	86	67	77
泉市民体育館	565	506	616	529	526	513	454	284	300
柴崎市民体育館	588	655	648	761	692	721	729	631	712
屋外体育施設等	95	86	91	98	97	76	85	67	72
第一・第二共同調理場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学校給食共同調理場	961	959	935	862	957	912	898	837	944
学習等供用施設	300	369	285	310	320	334	325	273	289
ハヶ岳山荘	253	243	256	249	269	259	241	188	257
歴史民俗資料館	15	24	22	29	28	28	24	26	26
古民家園	5	4	4	4	2	2	2	2	2
学習館(5箇所)	404	303	321	351	350	301	291	270	292
中央図書館	608	528	531	576	468	433	416	383	399
図書館(地区館6箇所)	135	138	132	145	164	154	147	137	146
学校(小中29校)	3,441	3,522	3,764	4,038	4,205	4,046	3,743	4,058	4,370
市長部局合計	15,675	14,721	15,554	15,474	14,611	14,403	12,784	13,193	13,346
教育部局合計	7,369	7,337	6,250	6,564	6,763	6,469	6,087	6,174	6,725
合計	23,044	22,058	21,804	22,038	21,374	20,872	18,871	19,367	20,071

※電気事業者別のCO2排出係数（t-CO2/千kWh）

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
東電 0.525	東電 0.53	東電 0.505	東電 0.5	東電 0.486	東電 0.475	東電 0.468	東電 0.457	東電 0.477
丸紅 0.378	ロジテック 0.4	ロジテック 0.4	エネット 0.418	エネット 0.476	日立造船 0.213	日立造船 0.054	ホープ 0.524	シン・エナジー-0.483
伊藤忠エネクス 0.676	伊藤忠エネクス 0.38	丸紅 0.482	エネサーブ 0.6	エネサーブ 0.493	リミックスポイント 0.546	リミックスポイント 0.533	リミックスポイント 0.491	リミックスポイント 0.489
エネット 0.429	エネット 0.423	エネサーブ 0.4	新日鉄 0.683	新日鉄 0.643	出光グリーンパワー 0.326	出光グリーンパワー 0.137	出光グリーンパワー 0.238	出光グリーンパワー 0.207
新日鉄 0.655	新日鉄 0.602	新日鉄 0.56	F-power 0.48	F-power 0.476	東急パワーサプライ 0.638	東急パワーサプライ 0.530	東急パワーサプライ 0.530	東急パワーサプライ 0.509
F-power 0.525	F-power 0.491	F-power 0.454	リコージャパン 0.607	JXTGエネルギー 0.522	JXTGエネルギー 0.503	ENEOS 0.462	ENEOS 0.461	ENEOS 0.461
			リミックス電気 0.560			全農エネルギー 0.445	全農エネルギー 0.556	全農エネルギー 0.485
			東急パワーサプライ 0.637				エネット 0.391	エネット 0.373
			日立造船 0.203				みんな電力(株) 0.064	(株)UPDATER 0.128
			全農エネルギー 0.507					東京ガス0.369
			JXTGエネルギー 0.491					ダイヤモンドパワー-0.364
								(株)F-power0.477

②立川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく集計

[単位:t-CO2]

施設名	平成25年度 (基準年度)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
本庁舎等	952	1,193	1,117	620	340	1204	1085
女性総合センター(1・5階)	351	354	300	277	271	250	260
子ども未来センター	222	207	201	190	180	186	181
行政窓口	3	3	35	32	36	36	35
たましんRISURUホール	249	757	837	822	787	615	696
いちばん子育てひろば→にこにこサロン	1	1	1	1	0	0	1
保育園等	507	355	400	335	330	294	287
児童館	137	184	198	203	198	198	163
学童保育所	67	68	64	55	53	55	54
斎場	29	27	27	25	24	21	19
地域福祉サービスセンター	229	197	172	171	157	173	166
福祉会館等	428	478	469	455	398	371	442
総合福祉センター	327	329	343	353	329	332	324
福祉作業所	37	39	39	38	36	37	36
健康会館	134	156	166	166	157	139	169
総合リサイクルセンター	438	400	387	373	365	362	352
公衆便所	6	2	4	4	4	4	4
清掃工場	4,302	3,129	2,802	2,726	2,710	2,666	2,695
下水処理場(高度処理施設含む)	4,850	4,495	4,464	4,471	4,161	3,990	3,975
ポンプ場	100	99	103	95	103	100	93
競輪場	1,817	993	607	1,124	341	742	752
防災施設等	20	20	19	17	18	21	17
駐輪場	117	111	114	132	125	122	109
駐車場	177	192	133	117	112	108	178
シルバークワークセンター	18	19	19	18	17	18	18
立川駅南口地域安全サービスステーション	1	2	2	2	2	2	1
公園	48	56	52	50	50	21	17
チャレンジショップ	12	8	7	6	9	3	5
ファーマーズセンターみのーれ立川	40	76	67	84	79	77	79
中里測定局	3	2	1	0	0	0	0
旧多摩川小学校跡施設	45	104	102	102	86	69	77
街路灯	3,330	3,217	3,004	2,890	2,417	927	780
庁用車	188	145	140	137	128	110	116
泉市民体育館	563	429	520	507	448	282	297
柴崎市民体育館	586	747	684	713	720	654	701
屋外体育施設等	95	98	97	76	85	68	72
学校給食共同調理場	958	848	941	898	883	824	928
学習等供用施設	299	379	346	328	321	384	286
八ヶ岳山荘	253	249	271	260	241	189	258
歴史民俗資料館	15	28	29	28	24	26	26
古民家園	5	4	3	2	2	2	2
学習館	403	283	320	299	289	268	291
中央図書館	560	554	468	433	416	384	399
図書館(地区館)	135	166	163	154	147	136	146
小中学校	3,438	4,049	4,168	4,011	3,706	4,013	4,112
市長部局合計	19,185	18,692	17,696	17,385	15,276	14,257	14,256
教育部局合計	7,309	6,560	6,710	6,411	6,029	6,226	6,448
合計	26,494	25,252	24,406	23,796	21,305	20,483	20,704

※ 小数点以下を四捨五入しているため、合計値とは一致しないことがあります。

(13) 市内放射線量の測定結果

●市内8か所の定点調査結果（空間放射線量単位：マイクロシーベルトパーアワー）
令和3年度

測定 通し 番号	測定日	No.1		No.2		No.3		No.4		No.5		No.6		No.7		No.8	
		西砂小学校		第九小学校		砂川中央 地区多目的 運動場		諏訪の森 公園		幸小学校		南砂小学校		市役所 北側広場		第三小学校	
		地上 1m	地上 5cm	地上 1m	地上 5cm	地上 1m	地上 5cm	地上 1m	地上 5cm	地上 1m	地上 5cm	地上 1m	地上 5cm	地上 1m	地上 5cm	地上 1m	地上 5cm
151	R03.06.02	0.04	0.03	0.05	0.06	0.04	0.05	0.05	0.05	0.03	0.04	0.03	0.03	0.05	0.05	0.04	0.05
152	R03.09.01	0.04	0.04	0.05	0.07	0.04	0.06	0.05	0.06	0.04	0.05	0.03	0.04	0.05	0.06	0.05	0.06
153	R03.12.01	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05
154	R04.03.02	0.03	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.06	0.04	0.05	0.03	0.03	0.05	0.05	0.05	0.05

年間値	1m 平均	0.04	5cm 平均	0.05	最大	0.07	最少	0.03	※年度の全データの平均と最大値・最小値
-----	-------	------	--------	------	----	------	----	------	---------------------

●下水処理における放射能等測定（令和3年度）

令和3年度 立川市 下水処理場 放射線等測定結果

測定回数は、状況により変わることがあります。

測定実施日		放射線量 錦町下水処理場敷地境界 (μ Sv/h)				放射能量 汚泥焼却灰 (Bq/kg)				放射能量 多摩川放流水 (Bq/l) 1回程度/四半期 二次処理水			放射能量 根川せせらぎ用水 (Bq/l) 1回/月(7~10月(夏季)) 高度処理水		
		北	南	東	西	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
4	13	0.06	0.05	0.03	0.05	-	不検出	41	41	-	-	-	-	-	-
4	20	0.06	0.05	0.04	0.05	-	不検出	93	93	-	-	-	-	-	-
5	11	0.05	0.04	0.03	0.04	-	不検出	69	69	不検出	不検出	不検出	-	-	-
5	18	0.06	0.05	0.04	0.04	-	不検出	66	66	-	-	-	-	-	-
6	1	0.06	0.05	0.04	0.04	-	不検出	184	184	-	-	-	-	-	-
6	8	0.06	0.05	0.03	0.05	-	不検出	128	128	-	-	-	-	-	-
6	15	0.07	0.05	0.03	0.05	-	不検出	82	82	-	-	-	-	-	-
6	29	0.05	0.05	0.04	0.04	-	不検出	58	58	-	-	-	-	-	-
7	13	0.07	0.05	0.03	0.05	-	不検出	154	154	-	-	-	不検出	不検出	不検出
7	20	0.06	0.05	0.03	0.04	-	不検出	114	114	-	-	-	-	-	-
7	27	0.06	0.05	0.04	0.05	-	不検出	122	122	-	-	-	-	-	-
8	11	0.06	0.05	0.04	0.04	-	不検出	155	155	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
8	20	0.06	0.04	0.03	0.04	-	不検出	158	158	-	-	-	-	-	-
8	24	0.05	0.05	0.04	0.05	-	不検出	127	127	-	-	-	-	-	-
9	8	0.05	0.04	0.03	0.04	-	不検出	130	130	-	-	-	不検出	不検出	不検出
9	22	0.05	0.04	0.03	0.05	-	不検出	65	65	-	-	-	-	-	-
10	5	0.06	0.05	0.03	0.04	-	不検出	88	88	-	-	-	不検出	不検出	不検出
10	19	0.05	0.05	0.03	0.04	-	不検出	106	106	-	-	-	-	-	-
11	2	0.06	0.05	0.03	0.05	-	不検出	65	65	不検出	不検出	不検出	-	-	-
11	16	0.05	0.05	0.03	0.05	-	不検出	72	72	-	-	-	-	-	-
11	26	0.05	0.05	0.03	0.05	-	不検出	79	79	-	-	-	-	-	-
12	10	0.05	0.05	0.04	0.04	-	不検出	82	82	-	-	-	-	-	-
12	24	0.06	0.05	0.04	0.06	-	不検出	64	64	-	-	-	-	-	-
1	5	0.06	0.04	0.04	0.05	-	不検出	55	55	-	-	-	-	-	-
1	11	0.06	0.05	0.03	0.07	-	不検出	37	37	-	-	-	-	-	-
1	21	0.05	0.05	0.04	0.05	-	不検出	72	72	-	-	-	-	-	-
2	4	0.05	0.05	0.04	0.06	-	不検出	65	65	不検出	不検出	不検出	-	-	-
2	15	0.06	0.04	0.04	0.06	-	不検出	85	85	-	-	-	-	-	-
3	1	0.06	0.05	0.03	0.06	-	不検出	45	45	-	-	-	-	-	-
3	15	0.06	0.05	0.04	0.06	-	不検出	41	41	-	-	-	-	-	-
3	22	0.05	0.06	0.04	0.06	-	不検出	93	93	-	-	-	-	-	-
3	29	0.05	0.05	0.04	0.05	-	不検出	61	61	-	-	-	-	-	-

●清掃工場における放射能等測定結果

令和3年度 焼却灰等の放射線量測定結果

1 焼却灰の測定結果

基準値：8,000 B q / k g

単位：B q / k g

試料採取日	施設名		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137	放射性 セシウム計
R 3. 4. 2	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
		飛灰 *2	不検出	不検出	47	47
R 3. 5. 7	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
		飛灰 *2	不検出	不検出	65	65
R 3. 6. 11	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 6. 4	3号炉	飛灰 *2	不検出	不検出	35	35
R 3. 7. 9	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 7. 2		飛灰 *2	不検出	不検出	64	64
R 3. 8. 6	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	11	11
		飛灰 *2	不検出	不検出	54	54
R 3. 9. 10	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 9. 3		飛灰 *2	不検出	不検出	61	61
R 3. 10. 8	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 10. 1		飛灰 *2	不検出	不検出	42	42
R 3. 11. 5	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
		飛灰 *2	不検出	不検出	43	43
R 3. 12. 3	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
	2, 3号炉	飛灰 *2	不検出	不検出	46	46
R 4. 1. 14	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
		飛灰 *2	不検出	不検出	18	18
R 4. 2. 15	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
		飛灰 *2	不検出	不検出	23	23
R 4. 3. 4	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
		飛灰 *2	不検出	不検出	35	35

*1 主灰：燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰のことをいいます。

*2 飛灰：ろ過式集塵器などで捕集した排ガス中に含まれているダスト（ばいじん）のことをいいます。

*測定方法 ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー法

*測定値が検出下限値未満の場合は不検出としました（下限値 10 B q / k g）。

2 空間放射線量（敷地境界線）の測定結果

基準値 $0.23 \mu\text{Sv}/\text{h}$ 単位： $\mu\text{Sv}/\text{h}$

測定日	東	西	南	北
R 3. 4. 2	0.07	0.07	0.05	0.07
R 3. 5. 7	0.06	0.07	0.06	0.07
R 3. 6. 11	0.06	0.09	0.06	0.06
R 3. 7. 9	0.05	0.08	0.06	0.06
R 3. 8. 6	0.06	0.09	0.05	0.06
R 3. 9. 10	0.07	0.07	0.05	0.06
R 3. 10. 8	0.07	0.07	0.06	0.06
R 3. 11. 5	0.07	0.07	0.05	0.07
R 3. 12. 3	0.06	0.07	0.06	0.06
R 4. 1. 14	0.07	0.08	0.05	0.06
R 4. 2. 15	0.07	0.08	0.05	0.06
R 4. 3. 4	0.08	0.08	0.06	0.07

*測定方法 25年3月～の測定は環境省「放射能濃度等測定方法ガイドライン」に準拠した方法による。

*測定機器 堀場製作所 PA-1000 Radi

*測定場所 敷地境界の4箇所

*測定結果は敷地境界東西南北で5回測定した平均値です。

(14) 令和3年度低炭素まちづくりの施策評価結果

施策番号	立川市第4次長期総合計画後期基本計画による施策	①市民・事業者を対象に低炭素化を進める事業	②市民・事業者を対象に地球温暖化の進行に適切していくための事業	③行政施設、設備の管理運営で低炭素化	④行政事務で低炭素化	該当カテゴリー数	実施カテゴリー数	総合評価	
子ども・学び・文化	01	子ども自らの育ちの推進		★	★	2	2	○	
	02	家庭や地域の育てる力の促進			★	1	1	○	
	03	子育てと仕事の両立支援			★	2	2	○	
	04	配慮を必要とする子どもや子育て家庭への支援			△	★	2	1	○
	05	学校教育の充実	★		★	★	3	3	○
	06	教育支援と教育環境の充実			★	★	2	2	○
	07	学校・家庭・地域の連携による教育力の向上				★	1	1	○
	08	生涯学習社会の実現			△	★	2	1	○
	09	スポーツの推進		★	△	★	3	2	○
	10	文化芸術の振興			△	★	2	1	○
	11	多文化共生の推進				★	1	1	○
環境・安全	12	持続可能な環境の保全	★	★	★	★	4	4	○
	13	ごみ減量とリサイクル	★		★	★	3	3	○
	14	下水道の管理	★	★	△	★	4	3	○
	15	豊かな水と緑の保全	★	★	★	★	4	4	○
	16	防災・災害対策の推進			★	★	3	2	○
	17	生活安全の推進	★	★	△	★	4	3	○
都市基盤・産業	18	良好な市街地環境の形成	★	★		★	3	3	○
	19	総合的な交通環境の構築	★		△	★	3	2	○
	20	道路環境の整備	★		★	★	3	3	○
	21	広域的な魅力の創出と発信			★	★	2	2	○
	22	多様な産業の活性化			★	★	2	2	○
	23	地域に根ざした働く場の創出				★	1	1	○
福祉・保健	24	都市と農業の共生	★	★	△	★	4	3	○
	25	地域福祉の推進			△	★	2	1	○
	26	健康づくりの推進		★	△	★	3	2	○
	27	豊かな長寿社会の実現			△	★	2	1	○
	28	障害福祉の推進	★			★	2	2	○
	29	生活保障の充実				★	1	1	○
コミュニティ・行政経営	30	社会保険制度の安定運営				★	1	1	○
	31	市民活動と地域社会の活性化	★			★	2	2	○
	32	男女平等参画社会の推進	★	★	★	★	4	4	○
	33	積極的な情報の発信と共有				★	1	1	○
	34	計画的な自治体運営の推進	★		★	★	3	3	○
	35	公共施設マネジメントの推進	★			★	2	2	○
	36	持続可能な財政運営の推進			★	★	2	2	○
	37	職場力の強化と職員力の向上				★	1	1	○

※★は該当かつ達成。△は定量的な目標があり、かつ未達成

37

低炭素まちづくりの評価方法

①市民・事業者を対象に低炭素化を進める事業	実施のありなし
②市民・事業者を対象に地球温暖化の進行に適切していくための事業	実施のありなし
③行政施設、設備の管理運営で低炭素化	実施のありなし、低炭素化の数値
④行政事務で低炭素化	実施のありなし

評価①～④のカテゴリーごとに実施状況を評価し、総合的に50%以上実施できていた場合に

低炭素まちづくりが施策に取り入れられていると評価する。 **令和3年度は37施策中37施策。**

3 環境基準

(1) 大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件(設定年月日等)
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。(S48.5.16告示)
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。(S48.5.8告示)
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。(S48.5.8告示)
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内、又は、それ以下であること。(S53.7.11告示)
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること。(S48.5.8告示)
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること。(H9.2.4告示)
トリクロロエチレン	1年平均値が0.13mg/m ³ 以下であること。(H30.11.19告示)
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。(H9.2.4告示)
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること。(H13.4.20告示)
ダイオキシン類	1年平均値が0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。(H11.12.27告示)
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。(H21.9.9告示)

環境基準による評価方法には、連続してまたは随時に行った測定結果に係る「短期的評価」と、1年間にわたる測定結果に係る「長期的評価」があります。

① 短期的評価

連続してまたは随時に行った測定により得られた値の1日平均値もしくは8時間平均値または各1時間値を環境基準と比較して評価を行います。二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダントに関する評価方法が定められています。

② 長期的評価

ア 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質の場合

1年間の測定により得られたすべての1日平均値のうち、高い方から2%の範囲にある測定値(365日分の測定値がある場合には7日分の測定値)を除外した後の最高値(2%除外値)を環境基準と比較して評価します。ただし、環境基準を超える日が2日以上連続した場合には非達成と評価します。

イ 二酸化窒素の場合

1年間の測定により得られたすべての1日平均値のうち、低い方から98%目(365日分の測定値がある場合には358番目)に相当する値(年間98%値)が0.06ppm以下であれば環境基準達成と評価します。

ウ 微小粒子状物質の場合

1年平均値が長期基準の15μg/m³以下であり、かつ1日平均値の年間98%値が短期基準の35μg/m³以下であれば環境基準達成と評価します。1年平均値と1日平均値の98%値のどちらか一方が基準を超えれば非達成と評価します。

* 1年間にわたって長期的に評価する場合、年間測定時間が6,000時間以上の測定局だけが対象となります。

(2) 騒音・振動に係る各種基準

① 騒音の規制基準

(騒音規制法の特定工場等に係る規制基準)

区域の区分		時間の区分		敷地の境界における音量 (dB)
第1種区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 A 地域 清瀬市松山3丁目、竹丘1丁目及び3丁目の一部	朝	午前6時から 午前8時まで	40
		昼間	午前8時から 午後7時まで	45
		夕	午後7時から 午後11時まで	40
		夜間	午後11時から 翌日午前6時まで	40
第2種区域	第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 第1種住居地域 第2種住居地域 準住居地域 * 第1特別地域 **用途地域の定めのない地域	朝	午前6時から 午前8時まで	45
		昼間	午前8時から 午後7時まで	50
		夕	午後7時から 午後11時まで	45
		夜間	午後11時から 翌日午前6時まで	45
第3種区域	近隣商業地域 準工業地域 * 第2特別地域	朝	午前6時から 午前8時まで	55
		昼間	午前8時から 午後7時まで	60
		夕	午後7時から 午後11時まで	55
		夜間	午後11時から 翌日午前6時まで	50
第4種区域	工業地域	朝	午前6時から 午前8時まで	60
		昼間	午前8時から 午後7時まで	70
		夕	午後7時から 午後11時まで	60
		夜間	午後11時から 翌日午前6時まで	55

第2種、第3種及び第4種区域内の学校(含む幼稚園)、保育所、病院、診療所(有床)、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね50mの区域内(第1特別地域及び第2特別地域を除く。)における当該基準は、上欄に定める値から5dBを減じた値とする。
* 特別地域は、基準が2段階以上、異なる区域が接している場合に、基準の厳しい区域の周囲30mの範囲に設定します。
** 用途地域の定めのない地域とは、都市計画法による用途地域の定められていない地域を言います。なお、第1種、第3種及び第4種区域に該当する地先及び水面は、それぞれに接する区域の基準が適用されます。

② 振動の規制基準

騒音規制法の特定工場等に係る規制基準

東京都環境確保条例の工場等に係る振動の基準

区域の区分		時間の区分		敷地の境界における振動の大きさ (dB)
第1種区域	第1種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 第1種住居地域 第2種住居地域 * 第1特別地域 **用途地域の定めのない地域	昼間	午前8時から 午後7時まで	60
		夜間	午後7時から 翌日午前8時まで	55
第2種区域	近隣商業地域 準工業地域 工業地域	昼間	午前8時から 午後8時まで	65
		夜間	午後8時から 翌日午前8時まで	60

学校(含む幼稚園)、保育所、病院、診療所(有床)、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね50mの区域内における当該基準は、それぞれ上欄に定める値から5dBを減じた値とする。

③ 特定建設作業による騒音・振動基準

特定建設作業 地域の区分	騒音規制法関係				振動規制 法関係
	規制業種	くい打機 等	びょう機 等	さく岩機 空圧縮機 気コンクリート グラウト等	
基準値	①②	85dB			75dB
基準値	①	午後7時～午前7時の時間内でないこと			
作業時刻	②	午後10時～午前6時の時間内でないこと			
1日当たりの作業時間	①	10時間/日を超えないこと			
	②	14時間/日を超えないこと			
	①②	連続6日を超えないこと			
	①②	日曜日その他の休日でないこと			

1 基準は騒音・振動ともに、特定建設作業場所の敷地の境界線での値
2 地域の区分の①(第1号区域)とは、指定地域の内次に該当する区域である。
(1) 良好な住宅の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域
(2) 住宅の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域
(3) 住宅の用に併せて商業、工業等の用に供されている区域であって、相当数の住居が集合しているため騒音・振動の発生を防止する必要がある区域
(4) 学校、保育所、病院、患者の収容施設を有する診療所、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね80mの区域内
3 地域の区分の②(第2号区域)とは、指定地域の内、前記に掲げる区域以外の区域である。

(注) 区域の区分 1 立川市域にない用途地域は、一部記載していません。

④ 航空機騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値	
	Lden (H25.4.1から)	WECPNL (H25.3.31まで)
I	57dB以下	70以下
II	62dB以下	75以下

昭和48年12月27日環境庁告示第154号 平成19年12月17日環境省告示第114号改正

- ・「地域Ⅰ」：都市計画法にいう第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、第1種住居地域、第2種住居地域及び準住居地域及び同法の規定による用途地域として定められていない地域
- ・「地域Ⅱ」：その他の地域
- ・新たな評価指標(Lden)は、1日当たりの離着陸回数が10回以下の飛行場であって、警察、消防及び自衛隊等専用の飛行場並びに離島にある飛行場の周辺地域には適用されません。
- ・横田基地周辺は、昭和53年3月に環境基準の類型を当てはめる地域として指定されました。立川飛行場周辺は、評価指標がLdenに変更されたことに伴い、平成26年11月に環境基準の類型を当てはめる地域として指定されました。

環境基準の改正について

我が国の航空機騒音に係る環境基準の評価指標は、昭和48年の策定当初より長年の間、WECPNL（加重等価平均感覚騒音レベル）が採用されてきました。しかし、近年、騒音測定機器が技術的に進歩したことと、諸外国の動向をみると、Lden（時間帯補正等価騒音レベル*）等のエネルギー積分を行う評価指標が採用されていることから、平成19年に環境基準が改正され、平成25年4月1日よりLdenが採用されることとなりました。

旧評価指標（WECPNL）と新評価指標（Lden）の違い

WECPNL（加重等価平均感覚騒音レベル）

WECPNLは、ICAO（国際民間航空機構）で提案された航空機騒音のうるさを表す尺度で、「うるささ指数」とも呼ばれています。

航空機の音は、だんだん大きくなって最大となり、やがて小さくなって聞こえなくなります。音が大きくてもすぐに聞こえなくなればその影響は小さく、音が小さくても長く続けば影響が大きいと考えられます。また、周囲がうるさい昼間は、航空機の音の影響が小さく、静まり返った夜中の音は影響が大きいと考えられます。以上を考慮して評価するのがWECPNLで、測定した航空機の音の最大レベルと航空機の機数から評価値を求めます。なお、航空機の機数は、夕方が3倍、夜間が10倍の重み付けを行います。また、エンジンのテスト音や滑走路への移動音など、定常的な騒音は評価に加えられません。

$$WECPNL = dB(A) + 10 \log_{10} N - 27$$

- ・dB(A)：1日のすべてのピークレベルをパワー平均したもの
- ・N：午前0時～午前7時の航空機の機数をN₁、午前7時～午後7時の航空機の機数をN₂、午後7時～午後10時の航空機の機数をN₃、午後10時～午後12時の航空機の機数をN₄として次のとおり算出した値

$$N = N_2 + 3N_3 + 10(N_1 + N_4)$$

Lden（時間帯補正等価騒音レベル）

Lden は、航空機の音の最大レベルを調査するのではなく、各航空機の音の聞こえ始めから聞こえ終わりまでを測定し、それによって人が受ける騒音エネルギーを求めて評価を行います。国際的には、EU 指令において採用されているとともに、フランス、オランダ、デンマークなど多くの国が採用しています。また、等価騒音レベルを基本とした類似の指標をアメリカ、オーストリア等が採用しているなど、国際的な騒音の評価指標の主流になってきています。

算出方法は次式のとおりで、個々の航空機騒音の単発騒音暴露レベル（LAE）に夕方は 5dB、夜間は 10dB を加えて 1 日の時間帯補正等価騒音レベル（Lden）を算出します。そして、算出した全測定日の Lden をパワー平均して評価します。（単位：dB）また、Lden は、WECPNL では対象としない定常的な航空機騒音も含めた騒音の総暴露量により評価を行います。

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left\{ \frac{T_0}{T} \left(\sum_i 10^{\frac{L_{AE,di}}{10}} + \sum_j 10^{\frac{L_{AE,ej}+5}{10}} + \sum_k 10^{\frac{L_{AE,nk}+10}{10}} \right) \right\}$$

- ・ i、j、k：それぞれ昼間（午前 7 時～午後 7 時）、夕方（午後 7 時～午後 10 時まで）、夜間（午後 10 時～翌午前 7 時）の時間帯に発生した単発騒音を表す添え字
- ・ $L_{AE,di}$ 、 $L_{AE,ej}$ 、 $L_{AE,nk}$ ：それぞれの時間帯における i 番目、j 番目、k 番目の単発騒音暴露レベル
- ・ T_0 ：規準化時間（1 秒）
- ・ T：観測 1 日の時間（86400 秒）

(3) 道路騒音・振動に係る環境基準、要請限度*

① 騒音の環境基準

(単位: dB)

	地域の類型		時間の区分				
	あてはめ地域	地域の区分	6時	昼間	22時	夜間	6時
A	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域	一般地域		55以下		45以下	
	第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	2車線以上の車線を有する道路に面する地域		60以下		55以下	
B	第1種住居地域 第2種住居地域	一般地域		55以下		45以下	
	準住居地域 用途地域の定めのない地域	2車線以上の車線を有する道路に面する地域		65以下		60以下	
	近商商業地域 商業地域	一般地域		60以下		50以下	
C	準工業地域 工業地域	車線を有する道路に面する地域		65以下		60以下	

平成10年9月30日環境庁告示第64号、平成24年3月30日環境省告示第54号改正、平成24年4月1日立川市告示第21号

② 自動車騒音要請限度

(単位: dB)

	区域の区分		時間の区分				
	あてはめ地域	車線等	6時	昼間	22時	夜間	6時
a区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域	1車線		65		55	
	第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	2車線		70		65	
		近接区域		75		70	
b区域	第1種住居地域、第2種住居地域 準住居地域	1車線		65		55	
	用途地域の定めのない地域	2車線以上 近接区域		75		70	
c区域	近隣商業地域、商業地域 準工業地域、工業地域	1車線 2車線以上 近接区域		75		70	

・ 車線とは1縦列の自動車安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分を言う。
 ・ 近接区域とは、幹線交通を担う道路に近接する区域を言い、幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県及び4車線以上の区市町村道を言う。近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の車線を有する道路は15メートル、2車線を越える車線を有する道路は20メートルの範囲とする。

平成12年3月2日総理府令第15号、平成24年4月1日立川市告示第30号

③ 道路交通振動要請限度

(単位: dB)

	区域の区分		時間の区分				
	あてはめ地域		8時	昼間	19時	夜間	8時
第1種区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 第1種住居地域、第2種住居地域 準住居地域 用途地域の定めのない地域			65		60	
第2種区域	近隣商業地域、商業地域 準工業地域、工業地域			70		65	

第2種区域に該当する地域に接する地先は、第2種区域の基準が適用される。

振動規制法第16条 同施行規則第12条(別表第2)、平成24年4月1日立川市告示第29号

☆音の大きさのめやす、振動のめやす☆

音の大きさや振動について、環境基準をdB（デシベル）単位で記載しています。
dB単位では、具体的にどれくらいの音の大きさであるか、振動であるかわかりにくいので、ここでは、デシベルのめやすを記載しています。

音の大きさのめやす

120デシベル	飛行機のエンジン近く
110デシベル	自動車のクラクション(前方2m)
100デシベル	電車の通るときガード下
90デシベル	大声による独唱、騒々しい工場内
80デシベル	地下鉄の車内(窓を開けたとき)・ピアノ
70デシベル	掃除機・騒々しい事務所
60デシベル	普通の会話・チャイム
50デシベル	静かな事務所
40デシベル	深夜の市内・図書館
30デシベル	ささやき声
20デシベル	木の葉のふれあう音

人間の耳で感じる音の大きさは、同じ物理的な強さの音でも、周波数の高低により異なった強さの音に聞こえることがあります。

そこで、人間の耳に感じる音の大きさに近似させた量を測定しています。測定した数値を騒音レベルといい、単位を「デシベル」が使われます。

(出典：東京都環境局)

振動のめやす

90デシベル	家屋がはげしくゆれ、すわりのわるい物がたおれる
80デシベル	家屋がゆれ、戸、しょうじがガタガタと音を立てる
70デシベル	大勢の人に感じるていどのもので、戸、しょうじがわずかに動く
60デシベル	静止している人だけ感じる
50デシベル	人体に感じないていど

振動の大きさは、その振幅や速度などで決まります。人体への感じ方は複雑なので、人体感覚に合うように補正して測定しており、この単位として「デシベル」が使われます

(出典：東京都環境局)

(4) 水質汚濁にかかる環境基準

① 生活環境の保全に関する環境基準（河川）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値					多摩川水系各河川が該当する生活環境に係る環境基準の水域類型の指定
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50MPN/ 100mL 以下	多摩川上流(1) (和田橋より上流) 秋川
A	水道2級 水産1級 水浴 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN/ 100mL 以下	多摩川上流(2) (和田橋から拝島橋) 平井川、浅川(南浅川合流 点から上流)
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	5,000MPN/ 100mL 以下	多摩川中流(拝島橋から府 中堰まで)、多摩川下流 (府中堰より下流)、残堀 川、谷地川、浅川(南浅川 合流点より下流)、大栗川
C	水道3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—	三沢川
D	工業用水2級 農業用水 及びE以下の欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—	野川、仙川
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L 以下	ごみ等も 浮遊が認められないこと	2mg/L 以上	—	

昭和46年12月28日環境庁告示第59号 別表2

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝の環境保全
 2 水道 1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 3 水産 1級：ヤマメ、イワナ等、貧腐水性水域の水産生物用
 並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生
 物用及び水産3級の水産生物
 3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
 4 工業用水 1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
 3級：特殊の浄水操作を行うもの
 5 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において
 不快感を生じない限度

生物環境類型

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全亜鉛 mg/l以下	ノニルフェ ノール mg/l以下	LAS mg/l以下
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03	0.001	0.03
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03	0.0006	0.02
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03	0.002	0.05
生物特B	生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03	0.002	0.04

備考
 1 基準値は年間平均とする。基準は平成24年4月1日現在である。(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩については、平成25年3月27日より実施。)

立川市内では多摩川が「生物B」に指定されています。

②人の健康の保護に関する環境基準と地下水環境基準

項目	人の健康の保護に関する環境基準	地下水環境基準	その他
カドミウム	0.003mg/l 以下	0.003mg/l 以下	重金属
全シアン	検出されないこと。	検出されないこと。	シアン・シアン化合物
鉛	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	重金属
六価クロム	0.05mg/l 以下	0.05mg/l 以下	重金属
砒素	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	半金属
総水銀	0.0005mg/l以下	0.0005mg/l以下	重金属
アルキル水銀	検出されないこと。	検出されないこと。	重金属
P C B	検出されないこと。	検出されないこと。	塩化ビフェニル類
ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	0.02mg/l 以下	有機塩素系溶剤
四塩化炭素	0.002mg/l以下	0.002mg/l以下	有機塩素系溶剤
塩化ビニルモノマー	設定なし	0.002mg/l以下	有機塩素系溶剤
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下	0.004mg/l以下	有機塩素系溶剤
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l 以下	0.1mg/l 以下	有機塩素系溶剤
1,2-ジクロロエチレン	設定なし	0.04mg/l 以下	有機塩素系溶剤
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	設定なし	有機塩素系溶剤
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/l 以下	1mg/l 以下	有機塩素系溶剤
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下	0.006mg/l以下	有機塩素系溶剤
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	有機塩素系溶剤
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	有機塩素系溶剤
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下	0.002mg/l以下	有機塩素系溶剤
チウラム	0.006mg/l以下	0.006mg/l以下	農薬
シマジン	0.003mg/l以下	0.003mg/l以下	農薬
チオベンカルブ	0.02mg/l 以下	0.02mg/l 以下	農薬
ベンゼン	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	有機溶剤
セレン	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	半金属
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l 以下	10mg/l 以下	窒素オキソ酸
ふっ素	0.8mg/l 以下	0.8mg/l 以下	半金属
ほう素	1mg/l 以下	1mg/l 以下	半金属
1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	0.05mg/l 以下	有機溶剤

昭和46年12月28日環境庁告示第59号 別表1
平成9年3月13日環境庁告示第10号 別表

③ 生物学的水質汚濁階級表

汚濁指数	汚濁の度合	水質階級	目安となる生物			
			水生生物	魚類	付着藻類	
1.0以上～ 1.5未満	きれい	Os: 貧腐 水性水域	カワゲラ ヒラタカゲロウ ナガレトビケラ ヤマトビケラ ヘビトンボ	フユ アマカ サワガニ ウズムシ	イワナ ヤマメ アブラハヤ カジカ	石に茶色の藻が ついている (珪藻類)
1.5以上～ 2.5未満	わりあ いきれい	β m: β —中腐水 性水域	コガタシマトビケラ オオシマトビケラ ヒラタドROMシ ゲンジボタル コオニヤンマ	スジエビ カワニナ	ウグイ カマツカ タナゴ類 シマドジョウ ヨシノボリ	石に緑色の藻が ついている (緑藻類)
2.5以上～ 3.5未満	よごれ ている	α m: α —中腐水 性水域	ミズカマクリ タイコウチ ミズムシ タニシ ヒル		フナ類 コイ タモロコ モツゴ オイカワ	
3.5以上～ 4.0以下	とても よごれ ている	Ps: 強腐 水性水域	セスジユスリカ チョウバエ アメリカザリガニ サカマキガイ エラミミズ		普通は生息していない	石に白いフワフワ したものがついて いる (細菌類など)

全国水生生物調査（環境省・国土交通省）の指標等を参考に作成

4 用語解説

本文中の*印がついた用語について、あいうえお順に解説し、アルファベットについてはABC順に解説しています。

あ行

アイドリングストップ

信号待ち、荷物の上げ下ろし、短時間の買い物などの駐停車の時に、自動車のエンジンを停止させる行為です。エネルギー使用の低減、大気汚染物質や温室効果ガスの排出抑制などの効果があります。

エコセメント

多摩地域 25 市 1 町のごみの焼却により発生した焼却灰を原料に生産したセメントです。このエコセメントを使用して、歩道のブロック等をつくり、立川市では道路工事等に使用しています。

エコドライブ

環境に配慮した自動車の運転方法のこと。やさしい発進を心がけたり、無駄なアイドリングを止める等により、燃料の節約に努め、地球温暖化に影響を与える温室効果ガスの排出量を減らす効果が見込めます。

温室効果ガス

太陽からの光の大部分を透過させる一方で、地表面から放出させる赤外線を吸収して大気を暖める働きをするガスを指します。主な温室効果ガスには、二酸化炭素のほか、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンなどがあり、これらの濃度が高くなると気温が上がり、地球温暖化の要因となります。

か行

崖線

多摩川などの河川や海の浸食作用でできた崖地のつらなりです。崖線下は、湧水や動植物の生育・生息の場所となっていることがあります。また、市街地の中で行政の境目を超えて連続して存在する緑を有することもあります。

環境学習リーダー

東京都が平成 6 年度から 15 年度まで実施していた「東京都環境学習リーダー養成講座」の課程を修了された方々で、地域における環境学習活動や環境保全活動を率先して行う環境学習の指導者を指します。

環境基準

健康保護と生活環境の保全の上で維持されることが望ましい基準として定められたもので、物質の濃度や音の大きさを数値で示すものです。この基準は、公害対策を進めていく上で、行政の目標として定められるものであり、この数値を超えると直ちに被害が生じるという意味のものではありません。

涵養

雨や川の水などが地下に浸透して帯水層に流れ込む現象を言います。

協働

共通の目的を達成するために、各主体がそれぞれの立場に応じた役割分担のもとで相互に連携・協力を行うことを言います。立川市では、平成 24 年度に改定した「立川市協働推進基本指針」では、協働を「地域や社会の課題解決という共通の目的のもと、行政やNPO等が、それぞれの主体性・自発性を発揮して、お互いの立場や特性を認識・尊重しながら、相乗効果を生むような取り組みをすること」としています。

光化学スモッグ

大気中の窒素酸化物や炭化水素が太陽の紫外線を受けて化学反応を起こして発生する汚染物質（光化学オキシダント）が原因となり、人間の粘膜への刺激、呼吸器への影響を及ぼすほか、農作物などの植物への影響もあると言われています。

さ行

再生可能エネルギー

太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など、一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギーのことを言います。

四塩化炭素

ドライクリーニングの溶剤、消火器などに広く使われ、フロンガスの原料にもなっていました。強い毒性が判明し用途が限られ、さらにオゾン層破壊物質であることから 1996 年で生産全廃とされました。現在でも必要不可欠な原料（クロロカーボンの原料、農薬原料、フッ素系ガス原料など）としての供給は続いています。

生物多様性

地球上に多様な生きものが存在している状態のことです。生態系、種間（種）、種内（遺伝子）の3つのレベルで多様性があると言われています。

た行

立川いきものデータベース

多くの方が自然にふれあう機会や生き物に興味・関心をもってもらうためのきっかけ作りとなるように、平成 28 年度から開始されたウェブ上の立川市内の生きものデータベースです。たくさんの方の写真の投稿により、データベースが充実していきます。平成 28 年度は昆虫の写真の投稿、平成 29 年度から野鳥と野草、平成 30 年度から魚貝類、両生・爬虫類、哺乳類（野生）の投稿ができるようになりました。

地域猫活動

地域に住み着く飼い主のいない猫をその地域に住む人などが、地域の合意の下に、飼い主のいない猫をこれ以上増やさず、今いる猫がその生を全うするまで、地域で適正に管理していく活動を言います。

地球温暖化

多量の石炭や石油などの消費により、二酸化炭素、メタン、亜酸化窒素、フロンなどの温室効果ガス（用語解説参照）の排出量が大量に増加するにすぎない、地球の平均気温が上昇する現象を言います。

低公害車

排気ガスを出さない、あるいは排気ガスの量が少ない車など公害の少ない自動車のこと。電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、燃料電池自動車、ハイブリッド車や低燃費かつ低排出ガス認定車のことを指します。たちかわし環境ブックでは、九都県市あおぞらネットワークの低公害車指定制度を準用し、これに該当するものを低公害車としています。

適正管理化学物質

東京都環境確保条例により、適正に管理することが義務付けられている化学物質のこと。取り扱い事業者は、使用量などの把握及び報告が義務付けられています。

テトラクロロエチレン

パークレンとも呼ばれる有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄、代替フロン合成原料、脱脂洗浄剤、工業用溶剤などに広く使われます。身近なところではドライクリーニングの溶剤として使用されます。

等価騒音レベル

時間とともに変動する騒音（非定常音）について、一定期間の平均的な騒音の程度を表す指標のひとつ。通常、騒音レベルは時間とともに変動するため、その評価には一定の測定時間内でこれに等しい平均 2 乗音圧を与える連続定常音の騒音レベルを使用しています。騒音レベルを表す単位はデシベル（dB）。実測時間を 10 分間とした場合は、 $L_{Aeq}(10min)$ と表示します。

東京都一般環境大気測定局（泉町）

東京都が主に、環境基準の適合状況の把握、大気汚染対策の効果の確認等の地域全体の汚染状況を把握することを目的として設置したものです。設置にあたっては、地域内を代表する測定値が得られるよう、特定の発生源の影響を直接受けにくい場所を選定しなければなりませんとされています。

トリクロロエタン

塩素原子の配置によって 2 種類ありますが、いずれも金属部品、電気部品などの洗浄用に使用され、地下水汚染の原因物質となっています。また、1,1,1-トリクロロエタンについては、フロンガスと並んでオゾン層破壊物質として規制物質に指定され、1996 年までに全廃されています。

トリクロロエチレン

有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄、代替フロン合成原料、脱脂洗浄剤、工業用溶剤などに使われます。

は行

保護樹林地

その集団に属する樹木が健全で、かつ、その集団の樹容が美観上すぐれていて、当該土地の面積が 300 平方メートル以上ある樹林地が保護指定に該当します。指定の際には、所有者と市の間で樹林地の使用貸借契約を締結し、固定資産税と都市計画税が減免されます。

保存樹木

健全で樹容が美観上すぐれている樹木で、地上 1.5 メートルの高さの幹周りが 1.5 メートル以上、高さが 10 メートル以上の樹木が保護指定に該当します。

や行

要請限度

市長は「市域内における自動車騒音又は道路交通振動が環境省令で定める限度を超えることにより、道路周辺の生活環境が著しく損なわれると認めるときは、東京都公安委員会に対し道路交通法の規定による措置を執ることを要請することができる」などの権限を持っています。要請限度は、その基準として定められているものです。

数字

1,1,1-トリクロロエタン

メチルクロロホルムとも呼ばれる有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄やインクやペンキの溶剤としても使用されました。安定剤として1,4-ジオキサンを2%程度含みます。有機塩素系溶剤の中では毒性は低い方ですが、オゾン層破壊物質として規制物質に指定され、1996年で生産全廃とされました。現在でも必要不可欠な原料としての供給は続いています。

1,4-ジオキサン

エーテルの一種。主に抽出、反応系溶媒として使用されます。有機塩素系溶剤の安定剤などにも使われます。水といかなる比率でも混合し、分離は困難とされています。環境での分解性が低く、毒性があります。

A～Z

BOD（生物化学的酸素要求量）

水中の有機物（家庭や事業所からの排水など）が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量のことです。河川における有機物による汚染の程度を示す代表的な指標です。数値が大きいほど汚濁が進んでいることを示します。

DO（溶存酸素量）

水中に溶けている酸素量のことです。水質汚濁状況を測る代表的な指標のひとつです。一般に清浄な河川では、ほぼ飽和値（8～9mg/L）に達していますが、水質汚濁が進んで水中の有機物が増えると、微生物による有機物の分解に伴って多量の酸素が消費されるため、水中の溶存酸素濃度が低下します。溶存酸素の低下は、微生物の活動を抑制して水の浄化作用を低下させるため、水生生物の窒息死などを招き、水質が汚濁状況にあることを示します。

Lden（時間帯補正等価騒音レベル）

個々の航空機騒音の単発騒音曝露レベルに昼・夕・夜の時間帯補正を加えてエネルギー加算し、1日の時間平均を取ってレベル表現したものです。日本の航空機騒音に係る環境基準の評価指標はWECPNLを採用してきましたが、近年の騒音測定機器の技術的進歩及び国際的動向に即して、平成25年4月より新たな評価指標としてLdenを採用することになりました。

PCB（ポリ塩化ビフェニル）

PCBは熱安定性、電気絶縁性に優れた物質で、かつてはトランス、コンデンサー、蛍光灯の安定器などに使用されていましたが、その毒性が社会問題化し、現在は製造・輸入・使用が原則的に禁止されているほか、廃棄にあたっては適正な処理が義務づけられています。

pg-TEQ

ダイオキシン類の毒性を示す際に使われる特殊な単位で、pg(ピコグラム)は一兆分の1グラムを示します。TEQは「毒性等量」と言われるもので、29種類あるダイオキシン類の中で最も毒性の強いものに基準を合わせて影響評価等をわかりやすくするために使われるものです。一般的にダイオキシン類の濃度を表すときは、このTEQに換算した数値が使われ、水質であれば1pg-TEQ/L、大気であれば1pg-TEQ/m³、土壌であれば1pg-TEQ/gというように表します。

pH (水素イオン濃度)

水の酸性、アルカリ性を示す指数で、0から14までの間の数値で示され、pH7が中性、7未満が酸性、7を超えるものがアルカリ性となります。

ppm

Parts per million の略で100万分の1を表します。容量比や重量比を表す単位として濃度や含有率を示すときに用いられます。1ppmとは、大気汚染物質の濃度表示では大気1m³(立方メートル)の中にその物質が1cm³(立方センチメートル)含まれていること、また、水質汚濁物質の濃度表示では水1kgの中にその物質が1mg含まれていることを示します。

SS (浮遊物質)

水中に浮遊している直径2mm未満の水に溶けない物質のことで、河川水にSSが多くなると、光の透過を妨げ、光合成による自浄作用が阻害されることなどから、魚などの水中生物に悪影響を及ぼします。

t-CO₂eq

t:トン(質量の単位)、CO₂eq:二酸化炭素換算 eqは英語 equivalent(等量)の頭文字。温室効果ガスには、二酸化炭素と、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類があります。7種類のガスは同じ質量では温室効果が異なりますので、二酸化炭素であればどれくらいの質量に相当するかを換算し、排出量が比較できるようにしています。

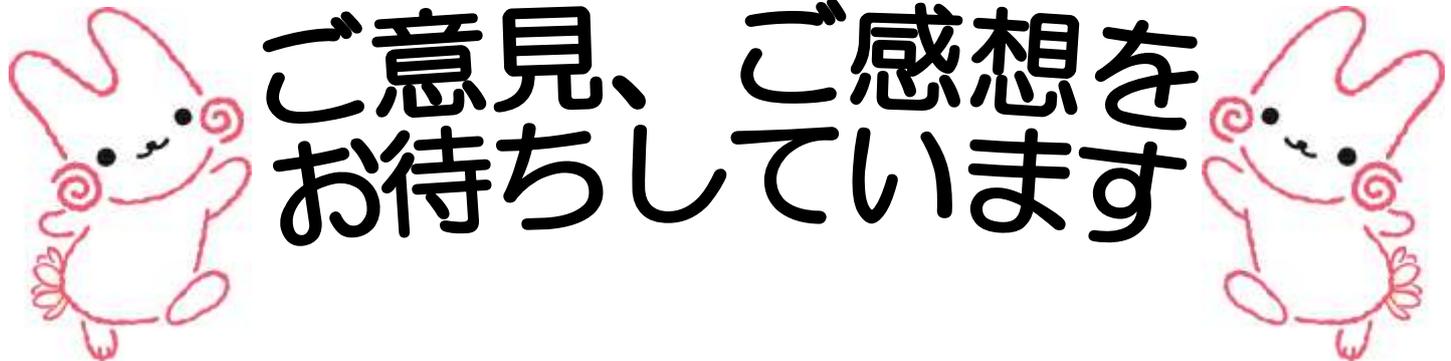
μm (マイクロメートル)

マイクロは100万分の1を表す単位で、ミリの1,000分の1に当たります。浮遊粒子状物質の基準となる10μmは、0.01mmと同じです。

WECPNL

Weighted Equivalent Continuous Perceived Noise Levelの頭文字で、直訳すると「加重等価平均感覚騒音レベル」となります。航空機の離着陸ごとの騒音レベルに加え、機数や発生時間帯などを加味した航空機騒音に係る単位で、航空機騒音の評価に採用されていました。

みなさまの ご意見、ご感想を お待ちしております



「たちかわし環境ブック 2022」をお読みいただき、ありがとうございました。

「たちかわし環境ブック」では、立川市の環境の現状をお伝えする報告書としての役割と皆様の環境にやさしい行動を促すメッセージを伝えるという役割を中心に、よりわかりやすい誌面づくりに努めていきたいと考えております。

より一層の誌面充実に向けて、皆様のご意見・ご感想、こんなことも載せて欲しいといった要望やアイデアなど、皆様の声をお聞かせください。

ご意見・ご感想などはこちらへお願いします

立川市環境下水道部環境対策課

直接お越しいただく場合は・・・東京都立川市泉町 1156-9 本庁舎 2 階

お電話の場合は・・・042 - 523 - 2111 内線 2243・2244

FAX の場合は・・・042 - 524 - 2603

Eメールの場合は・・・kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp

たちかわし環境ブック 2022

令和5（2023）年1月 発行

発行：立川市

住所：東京都立川市泉町1 1 56-9

電話：042-523-2111 内線 2243・2244

ホームページアドレス：<https://www.city.tachikawa.lg.jp/>

編集：環境下水道部 環境対策課

この印刷物は再生紙を利用しています